

# 令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議 第2回会議

日 時：令和6年11月26日（火）

15：30～

会 場：県庁5階 502会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 知事挨拶

### 3 報 告

(1) 「令和6年7月25日からの大雨災害」からの復旧・復興に向けた  
意見交換会の概要について

(2) 豪雨災害に関する政府への要望活動について

### 4 議 事

- ・ 被害の概況及び復旧・復興に向けた対応について

### 5 知事の指示事項

### 6 閉 会

令和 6 年 11 月 26 日  
防災くらし安心部

## 「令和 6 年 7 月 25 日からの大雨災害」からの復旧・復興に向けた 意見交換会の概要について

### 1 開催日程等

- ・日 時 令和 6 年 11 月 22 日（最上：10:00～11:30、庄内 14:00～15:15）
- ・参加者 県：知事、防災くらし安心部長、農林水産部長、県土整備部長、  
産業労働部長、観光文化スポーツ部長、最上総合支庁長、  
庄内総合支庁長  
最上：新庄市長、最上町長、舟形町長、真室川町長、大蔵村長、  
鮭川村長、戸沢村長、金山町副町長  
庄内：鶴岡市長、酒田市長、三川町長、遊佐町長、庄内町副町長

### 2 内容

#### （1）県の取組状況について

関係部局から報告

#### （2）各市町村の現状・課題・対応について

##### 【最上】

##### ＜生活再建支援関係＞

- ・最上地域は高床式住宅が多く、床下浸水でもボイラー等の生活基盤設備に被害が多く生じている。地域特性を勘案し、床上浸水と同様に支援が受けられるよう、制度を拡充いただきたい。

##### ＜道路・河川関係＞

- ・河道掘削等の対応を含め、流域治水プロジェクトについてしっかり検討いただきたい。
- ・国道 47 号、344 号をはじめ、災害に強い道路整備を進めていただきたい。
- ・緊急浚渫推進事業債や緊急防災・減災事業債の延長について、国に働きかけていただきたい。
- ・除雪について、被災箇所の手回り路等のため経費が掛かり増しする分を、国から支援いただきたい。

##### ＜農林水産業関係＞

- ・農地被害の箇所数が多すぎて対応が追い付かない。生業復旧に向け国・県の支援をいただきたい。

- ・きのこ生産施設が浸水被害を受け、生産できない状況になるなど、甚大な被害が生じている。経営継続に向け、施設再整備に係る交付金の確保についてお願いしたい。

#### <商工業・観光関係>

- ・土砂災害のあった旅館の再建に向けて、「自治体連携型補助金（災害時）」の制度拡充をお願いしたい。
- ・土砂災害のあった瀬見温泉の旅館は11月11日から営業再開。また肘折温泉では被害はなかったが、予約キャンセルが続いた。県のキャンペーン等を活用し、誘客に繋げていきたい。

#### <その他>

- ・被災家屋等の公費解体に関し、現在の国の補助メニューに適合しない部分についても対象を拡大されるよう支援いただきたい。
- ・県猟友会の射撃センターで土砂崩落発生。営林署にも対応をお願いしているが、県からの支援も検討いただきたい。
- ・JR陸羽東線や奥羽本線の新庄－湯沢間で運休が続いている。国・県も一体となって早期の運転再開に繋げていただきたい。
- ・戸沢村では12月議会で機構改革を提案し、集団移転の担当部署を新設する予定。県からの職員派遣をお願いしたい。

### 【庄内】

#### <道路・河川関係>

- ・京田川の流下能力の向上に向け、河道掘削や支障木の撤去等を含め、緊急治水対策プロジェクトを進めていく必要がある。
- ・水位計の設置がない河川において被害が生じている。設置箇所について再度検討いただきたい。
- ・新庄酒田道路の整備促進について、引き続き国へ要望いただきたい。

#### <農林水産業関係>

- ・農地・農業施設の被害が甚大。収入保険制度等の農家のセーフティネットについて検討いただきたい。
- ・刈屋梨の被害が大きく、棚の資材費については支援されているが、設置費用などについても支援いただきたい。

#### <その他>

- ・災害情報のデジタル化による共有が必要。図面上での災害情報表示等について、県全体での対応を県主導で考えていただけないか。

以上

## 豪雨災害に関する政府への要望活動について

## 1. 日 時

1 1 月 2 5 日 (月)

## 2. 要 望 者

山 形 県 : 知事

関係市町村 : 酒田市長、最上町長、戸沢村長、鶴岡市副市長、  
新庄市副市長、鮭川村副村長

## 3. 要望概要

## (1) 農林水産省

① 要 望 先 滝波宏文 農林水産副大臣

## ② 要望事項

- 農業施設・農業用機械の再取得・再建・修繕への支援
- セーフティネットの充実強化
- 果樹産地の災害復旧に向けた支援

## (2) 国土交通省

① 要 望 先 古川 康 国土交通副大臣

## ② 要望事項

- 今回の豪雨災害を踏まえた治水対策の推進
- 災害に強い高規格道路等の確実な整備
- 防災・減災、国土強靱化のさらなる推進
- 被災した地域を中心とする本県観光地への支援

## (3) 経済産業省

① 要 望 先 大串正樹 経済産業副大臣

## ② 要望事項

- 被災した中小企業・小規模事業者への支援の拡充

(4) 環境省

① 要望先 中田 宏 環境副大臣

② 要望事項

- 災害廃棄物処理への支援の拡充

(5) 内閣官房

① 要望先 丹羽克彦 内閣審議官 (国土強靱化推進室次長)

② 要望事項

- 防災・減災、国土強靱化のさらなる推進

(6) 内閣府

① 要望先 長橋和久 内閣審議官 (復旧・復興支援総括官)

② 要望事項

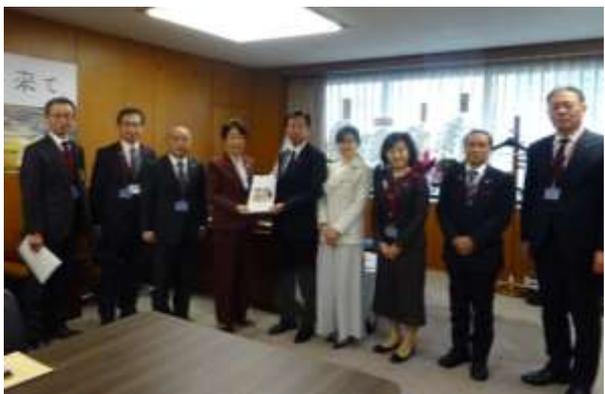
- 被災者の生活再建支援の拡充



滝波 農林水産副大臣



古川 国土交通副大臣



大串 経済産業副大臣



中田 環境副大臣

以上

令和 6 年 11 月 26 日  
防災くらし安心部

## 令和 6 年 7 月 25 日からの大雨に係る被災者支援について

### 1 被災者生活再建支援金

#### (1) 被災者生活再建支援金

被災者生活再建支援法が適用された市町村における、住宅が全壊、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等に対し、公益財団法人都道府県センターから最大 300 万円（基礎支援金 100 万円、加算支援金 200 万円）を支給する。

※国の補助及び全都道府県の拠出による基金を財源としている。

<支給件数（申請件数）>

R6. 11. 19 現在

市町村	全壊・解体		大規模半壊		中規模半壊		計	
	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算
戸沢村			22(27)	2(2)	—	1(1)	22(27)	3(3)
酒田市	9(11)	1(1)	12(12)	3(4)	—	9(11)	21(23)	13(16)
遊佐町					—		0(0)	0(0)
合計	9(11)	1(1)	34(39)	5(6)	—	10(12)	43(50)	16(19)

#### (2) 山形県・市町村被災者生活再建支援金

被災者生活再建支援法が適用されない市町村における、住宅が全壊、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等に対し、市町村から最大 300 万円（基礎支援金 100 万円、加算支援金 200 万円）を支給する（県負担 2/3）。

<申請件数>

R6. 11. 19 現在

市町村	全壊・解体		大規模半壊		中規模半壊		計	
	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算
尾花沢市	1				—		1	
新庄市	1				—		1	
舟形町	1		1		—		2	
鮭川村	4				—		4	
鶴岡市					—	1		1
合計	7		1		—	1	8	1

※市町村から随時交付予定。

## 2 山形県災害見舞金

災害により住宅に被害が生じた世帯（被災者生活再建支援金（基礎支援金）の支給対象世帯を除く）に対し、県から最大 20 万円を交付する。

<交付決定件数>

R6. 11. 20 現在

市町村	中規模半壊	半壊	一部破損	床上浸水	計
新庄市	1	13		7	21
最上町		4	1		5
舟形町		10	12		22
真室川町		11	3	1	15
大蔵村	1	1			2
鮭川村	4	8		3	15
戸沢村	13	54		2	69
鶴岡市	1	8		5	14
酒田市	25	151		27	203
庄内町		3		3	6
遊佐町	1	113		5	119
合計	46	376	16	53	491

※対象者と連絡がつき次第、随時、交付予定。

## 3 災害弔慰金

災害弔慰金の支給等に関する法律及び市町村の定める条例に基づき、政令で定める災害により死亡した住民の遺族に対し、市町村から最大 500 万円を支給する（県負担 1/4、国負担 1/2）。酒田市において、1 名分支給済み。

※新庄市で死亡した警察官 2 名については、警察表彰規則第 4 条に規定する賞じゅつ金が生じ、支給されるため、災害弔慰金の支給対象外。

## 4 生活家電製品の購入支援

住宅が全壊、大規模半壊、中規模半壊及び半壊した世帯等を対象に、生活家電（災害救助法に基づく応急修理の対象を除く）の購入支援事業を行う市町村に対し、県から被災者 1 人あたり最大 28 万円（上限額：エアコン 10 万円、洗濯機、冷蔵庫、テレビ各 6 万円）を補助する（県負担 10/10）。

<申請状況> ※県補助金の対象となる申請世帯数

R6. 11. 19 現在

市町村	世帯数	市町村	世帯数	市町村	世帯数	市町村	世帯数
新庄市	0	真室川町	6	鶴岡市	2	遊佐町	65
最上町	0	鮭川村	7	酒田市	120		
舟形町	4	戸沢村	56	庄内町	0		
合計	260 世帯						

※ 尾花沢市、大蔵村においても今後実施予定

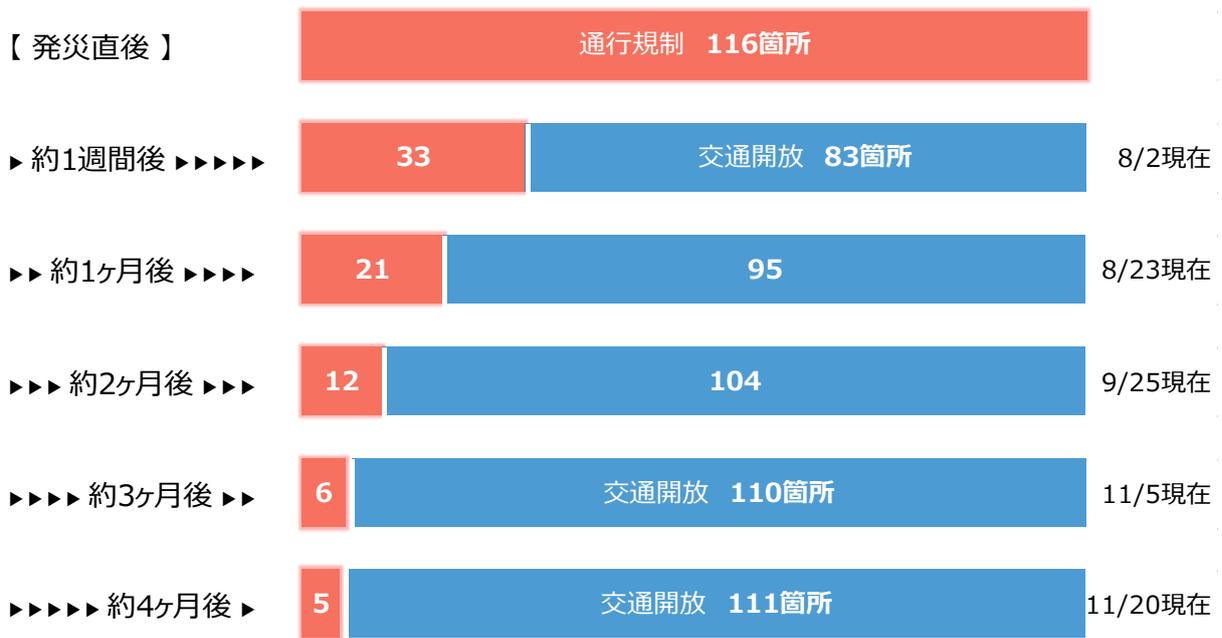
◆引き続き、各被災市町村と連携し、各種支援制度の周知徹底・支援金の早期支給等、被災者の生活再建を支援していく。

令和6年11月26日  
県土整備部

## 7月25日からの大雨の復旧・復興状況

### 1 道路の通行規制状況

今回の大雨では、延べ116箇所では交通規制を実施したが、道路啓開・応急対策に努め、現在のところ、全面通行止めは5箇所となっている。



### ○ 今後の応急復旧の見込み

(R6年11月20日08時時点)

No	路線番号	路線名	区間	規制延長(km)	う回路	応急復旧見込み
①	58	主要地方道 新庄鮭川戸沢線	鮭川村曲川	0.5	有	12月下旬
②	58	主要地方道 新庄鮭川戸沢線	戸沢村野口	0.5	有	12月下旬
③	60	主要地方道 酒田遊佐線	遊佐町吉出	0.3	有	対応中
④	315	一般県道 平田鮭川線	酒田市山元	4.2	無(民家なし)	対応中
⑤	368	一般県道 鳥海公園青沢線	酒田市升田 ~ 北青沢	4.8	有	対応中

## 2 災害査定の実施状況

### ○ 公共土木施設の被害額

	県		市町村		計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
道路	650	97	252	91	902	188
河川	1,053	471	73	24	1,126	495
砂防	66	21	-	-	66	21
上下水道等	3	0.4	19	51	22	51
計	1,772	590	344	166	2,116	755

うち、国の災害復旧事業を活用し復旧を目指すもの  
県工事分 879箇所 496億円（8月23日時点）

### ○ 災害査定のスケジュール

- ・ 国の災害復旧事業の実施に必要となる「災害査定」を、9月9日から開始した。
- ・ 他道県からの応援職員を含めた体制を構築しており、県工事分 879箇所について、年末迄の査定完了に向け、計画的に実施していく。

9月	10月	11月	12月
1次～4次査定	5次～8次査定	9次～12次査定	13次～16次査定
↔	↔	↔	↔
↔	↔	↔	↔
↔	↔	↔	↔
↔	↔	↔	↔

### ○ 災害査定の進捗状況（県工事分）

- ・ これまでのところ、第11次査定（11/11～15）までが行われ、被災箇所 444箇所について査定が完了している。



－ 災害査定状況 －

## ○ 査定前着工（応急工事）の実施

- ・ 県民生活への影響の大きい箇所については、国土交通省と協議のうえ、災害査定を待たずに復旧工事に着手している。（県工事 83 箇所を実施）

(主)大石田畑線  
舟形町 堀内  
・崩落土砂の撤去



－ 対応前 －

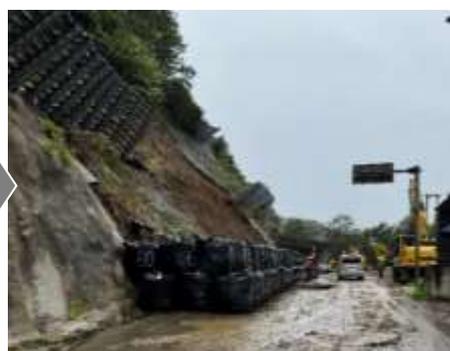


－ 対応状況 －

一般国道 344 号  
真室川町 差首鍋  
・崩落土砂の撤去  
・大型土のう設置



－ 対応前 －



－ 対応状況 －

## 3 改良復旧事業等の取組み

### (1) 河川改良復旧 荒瀬川（酒田市）

- ・ 酒田市を流れる二級河川「荒瀬川」では、河道から溢れた水が土砂を伴って、周辺農地や住宅地を流れ下った。このため、護岸の復旧等とともに、河道の拡幅等の河川改良を行う「改良復旧」の実施に向け計画の検討を進め、11/25～の第 13 次災害査定に臨む。



酒田市 下青沢\_白玉橋周辺



酒田市 常禅寺\_前山橋周辺

－ 被災状況 －

- ・ なお、氾濫により護岸損壊や河岸侵食が生じた箇所については、応急的に大型土のうを設置するなど、被害拡大を防止する措置を講じている。



被災直後



対応後

－ 応急対応状況（酒田市 下青沢\_\_白玉橋周辺） －

### ○ 関係課による連絡調整会議

荒瀬川沿川の災害復旧を円滑に実施するため関係課と連絡調整会議を開催し、情報共有・意見交換を実施している。

#### 【構成課】

道路保全課、河川課、砂防・災害対策課、農林水産部 農村整備課、森林ノミクス推進課



## (2) 災害関連緊急砂防事業 小屋瀨川（酒田市 北青沢）

- ・ 荒瀬川の支川「小屋瀨川」では、土石流が発生し、河道が埋塞するとともに下流の住宅地にも土砂が堆積した。このため、集落上流部に新たな砂防堰堤を整備していく。

□ 9月11日\_\_国土交通省「災害関連緊急砂防事業」に採択（事業費：4.8億円）



－ 被害状況 －

- ・ なお、集落や河道に堆積した土砂については、県と酒田市が連携し 10 月 2 日までに撤去を完了している。（土砂撤去量 約 16,500 m<sup>3</sup>）



－ 土砂撤去作業状況 －



－ 土砂撤去完了 －

### (3) 災害関連緊急地すべり対策事業 小杉地区（鮭川村 曲川）

- ・ 鮭川村小杉地区では、幅 100m、延長 300m に渡る大規模な地すべりが発生した。地すべり端部の集落を保全するため、地下水を低下させる「排水工」や「横ボーリング工」を整備していく。

□ 10 月 1 日\_国土交通省「災害関連緊急地すべり対策事業」に採択（事業費：14.7 億円）



－ 斜面頭部（滑落崖）の状況 －



－ 斜面末端の状況 －

#### 4 住宅支援の取組み

##### ○ 被災者の仮住まいの提供・供与を実施

- ・被災者の仮住まいとして、県営住宅の提供（最大 102 戸）や応急仮設住宅（36 戸）・談話室（戸沢村に 11/25 完成予定）を建設し、現在、46 戸（県営住宅 10 戸、建設型応急仮設住宅 36 戸）利用いただいている。

##### ○ 被災した住宅の災害救助法に基づく応急修理を実施

- ・被災した住宅において、「日常生活に必要な最小限度の部分の修理（応急修理）」が必要な場合、市町村が実施（半壊以上の場合 717 千円、準半壊の場合 348 千円）している。  
（修理受付件数 216 件：11 月 19 日時点）
- ・当該費用は、後日県から市町村へ支払うこととしている。

##### ○ 災害救助法の対象とならない小規模な住宅被害等の復旧支援を実施

- ・被災住宅の再建として復旧・修繕工事を行う場合、県・市町村が協力して、工事費用の一部（費用の 1/2、最大 45 万円）を補助している。（交付申請件数 194 件：11 月 14 日時点）
- ・県では、当該補助金の 1/2 を補助している。



応急仮設住宅（9 月 30 日完成）

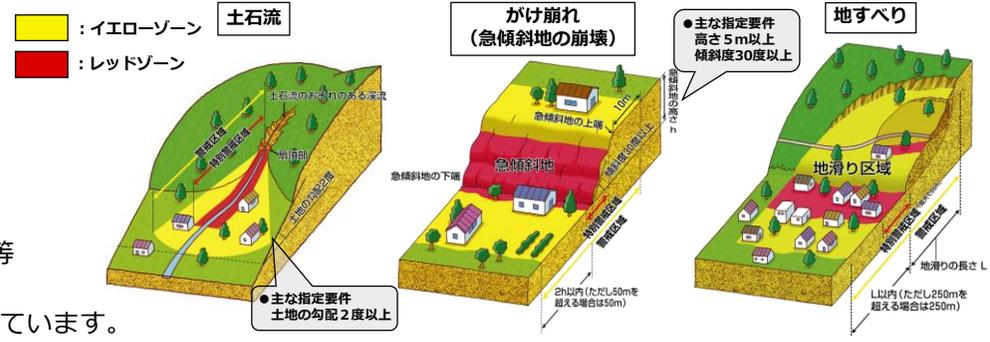


談話室（11 月 19 日状況）

# 土砂災害警戒区域等の指定に向けた 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の公表について

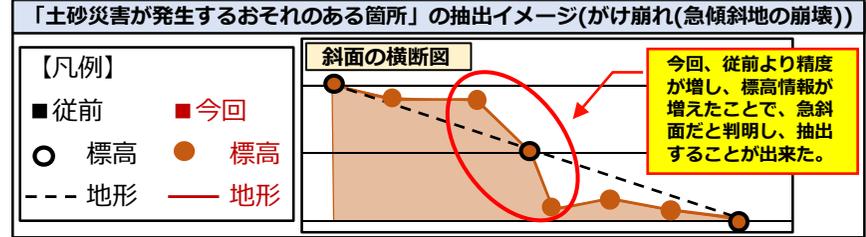
## 1 「土砂災害警戒区域等」とは

- 土砂災害警戒区域等とは、土砂災害防止法に基づき、各都道府県が指定する次の2種類の区域のことを指します。
- 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）**  
土砂災害が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域で、市町村による警戒避難体制の整備、要配慮者利用施設の管理者による避難確保計画の作成等が義務付けられます。
- 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）**  
土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域で、都道府県による特定開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。
- 山形県では、**これまで5,217箇所を土砂災害警戒区域に指定(令和6年10月末現在)**しています。



## 2 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を抽出した背景

- 近年、令和元年東日本台風などで全国的に土砂災害警戒区域外での土砂災害の発生が報告されたことから、国は令和2年8月に、「土砂災害防止対策基本指針」を変更し、より高精度な地形情報等を用いて「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の抽出に努める旨を追加しました。
- 山形県では、この国の指針に基づき、令和3年度から調査を始め、これまで**新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」約7,000箇所を抽出**しました。
- ※山形県でも、令和6年7月豪雨で発生した土砂災害48箇所のうち、4箇所が区域外  
➔ 4箇所全てで人家被害あり（最上町瀬見温泉 1箇所、鮭川村京塚 3箇所）



## 3 公表の目的

今後、抽出箇所の基礎調査を実施し、順次、土砂災害警戒区域等の指定を進めていきますが、法規制前に概ねの範囲を県民の皆様にお知らせすることで、**該当箇所の近隣住民の方々等に土砂災害への「日頃の備え」**をしていただくことと、**新たな「開発行為の抑制」**を目的としております。

## 4 公表の内容（県ホームページ「山形県土砂災害警戒システム」）

### ① 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表（令和7年1月末公表予定）

●新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」  
■ 土石流 (調査予定箇所)  
■ 急傾斜地の崩壊

### ② 土砂災害警戒区域等を公表（区域指定後 随時）

●土砂災害警戒区域等  
■ 土石流 (調査済(指定前))  
■ 特別警戒区域 (調査済(指定前))  
■ 警戒区域 (調査済(指定前))  
■ 急傾斜地の崩壊 (調査済(指定前))  
■ 特別警戒区域 (調査済(指定前))  
■ 警戒区域 (調査済(指定前))  
■ 地すべり (調査済(指定前))  
■ 特別警戒区域 (調査済(指定前))  
■ 警戒区域 (調査済(指定前))

●新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」  
■ 土石流 (調査予定箇所)  
■ 急傾斜地の崩壊

基礎調査  
↓  
区域指定

令和 6 年 11 月 26 日

農 林 水 産 部

## 令和 6 年 7 月 25 日からの大雨災害に関する復旧対策等の状況

### 1 農作物等

- 「農作物被害対策技術支援チーム」による支援・調整や、技術指導の実施
- 被害の調査・解析とともに、農林水産物等災害対策事業等による支援の実施

#### (1) これまでの対応状況

- ・ 農業技術普及課や産地研究室、農業総合研究センター、本庁関係課で構成する「農作物被害対策技術支援チーム」を設置し、支援・調整を行っている。
- ・ 技術情報「農作物の大雨・浸冠水等に関する技術対策」を 7 月 26 日に発出し、被害発生後の応急的な技術指導と対応を進めた。

#### (2) 今後の対応

- ・ 被害の調査・解析を進め、次期作への影響と技術的な対応策を取りまとめ、説明会を開催する予定である。
- ・ 県及び市町村が協調して実施する農林水産物等災害対策事業等により、農薬や肥料の購入、営農継続に向けた再播種用種子、補植用苗・苗木の購入等に対する支援を行う。

### 2 農業施設

- 農機具被害等に対する支援の拡充
- 浸水被害の大きかった松山カントリーエレベーターについては、農林水産業共同利用施設災害復旧事業（国庫）を活用した復旧を支援

#### (今後の対応)

- ・ 農機具の被害に対する上限額の引き上げや農作業小屋の支援メニューを追加するなど、農林水産物等災害対策事業を拡充し、支援を行う。
- ・ カントリーエレベーターについては、農林水産業共同利用施設災害復旧事業（国庫）を活用して復旧を進める。

被害報告⇒査定前着工⇒計画概要書提出⇒災害査定⇒復旧事業着手  
(応急復旧) (11/20~22) (本復旧)

### 3 畜産関係

- 農場の消毒作業及び死亡家畜の処理等に関する調整等支援の実施
- 農林水産物等災害対策事業等により、畜舎施設等に係る復旧に対する支援の実施

## (1) これまでの対応状況

### ア 被災した畜産施設等への応急対応

- ・ 牛舎浸水のあった農場の消毒作業の指導にあたった。
- ・ 畜舎等の被害状況を把握し、状況に応じて、県単独の農林水産物等災害対策事業の畜産施設等災害対策事業等による復旧を支援していく。

### イ 特に大きな被害のあった畜産施設の対応状況

- ・ 多くの子豚が死亡した養豚事業者について、死亡家畜の運搬・処理に向け他県の処理施設との調整を図るなど支援を行った。

## (2) 今後の対応

県及び市町村が協調して実施する農林水産物等災害対策事業等により、畜舎施設等や飼料作物等の被害に係る復旧に対する支援を行う。

## 4 農地・農業用施設

- 用水確保のための応急対策の実施
- 災害復旧事業や小規模農地等災害緊急復旧事業を活用し、可能な限り来春の作付けに間に合うよう復旧を支援

## (1) これまでの対応状況

- ・ 頭首工や揚水機場、水路などの被災によって、用水が確保できなかった地区においては、収穫まで東北農政局の応急ポンプを無償で借り受けるなどして対応した。
- ・ 査定前着工制度を活用し、頭首工及び水路に堆積した土砂や流木の撤去を実施。
- ・ 農地復旧について、小規模な被害は農業者自ら若しくは小規模農地等災害緊急復旧事業を活用して一部復旧に着手している。

## (2) 今後の対応

### ア 災害復旧事業による復旧

- ・ 災害査定を受けており、終わり次第本格的に復旧工事を実施していく。  
農地の復旧は査定前着工制度を活用し、収穫後に着手している。  
また、河川の氾濫等により被災した農地等については、河川関係部局と連携して復旧を進める。

### イ 小規模農地等災害緊急復旧事業による対応

- ・ 復旧工事費40万円未満の小規模な災害については、県の小規模農地等災害緊急復旧事業による対応を行い、可能な限り来春の作付けに間に合うよう復旧を進める。



(舟形町三光堰用水路)



(庄内町北楯大堰)

## 5 森林関係

- 林野庁所管事業や県単独事業による復旧支援の実施
- 山腹崩壊が多発した荒瀬川流域における発生要因の調査・検証を実施
- きのこ生産施設については、国庫事業を活用して復旧を進める

### (1) 森林関係施設の対応状況について

- ・ 林野庁所管の各種事業により、年度内に事業に着手する。
- ・ 林野庁所管事業の採択基準を満たさないものは、県単独事業による復旧を行う。
- ・ 地元市町村、関係機関等と連携を図りながら、引き続き被害状況の調査を実施する。10月末時点の要望状況等については以下のとおり。

#### ア 林野庁所管の国庫補助事業

災害関連緊急治山事業・災害関連緊急地すべり防止事業	8市町村、11箇所
治山施設災害復旧事業	1市町村、1箇所（査定：11月5～6日）
林道施設災害復旧事業	9市町村、19路線、28箇所 （査定：11月11～21日、1月7～10日）

#### イ 県単独事業

県単独治山事業	14市町村、62箇所
林道等小規模災害緊急復旧事業	林道施設：18市町村・142路線、 林内路網：5市町村・23路線

### (2) 酒田市荒瀬川流域における山腹崩壊発生要因の調査・検証

#### ア 荒瀬川流域山地災害検証会議

- ・ 荒瀬川流域における山腹崩壊の発生要因に関する調査・検証を進めるため、各分野の有識者から意見をいただく。
- ・ 10月29日に第1回荒瀬川流域山地災害検証会議を開催し、現地調査及び発生要因の調査項目と分析方法等について意見をいただいた。

#### イ 現地調査

検証会議の設置に先立ち、専門家とともに現地調査を9月4日に実施した。

- ・ 8月27日の県防災ヘリで撮影した上空からの動画による全容把握
- ・ 山腹崩壊箇所の被災状況調査（酒田市大蔵、北青沢 地内）

#### ウ 今後の予定

- ・ 2月：第2回検証会議、報告書（案）に対する意見をいただく。
- ・ 3月：報告書とりまとめ

### (3) 鮭川村被災きのこ生産施設への支援

- ・ 被災施設の再整備を希望する施設については、林業・木材産業循環成長対策交付金（国庫）を活用して復旧を進める予定。
- ・ 引き続き、農業共済や中小企業者向けの災害関係保証の活用なども含め、最良の支援策となるよう、市町村、関係機関・団体と連携して取り組んでいく。

## 6 水産関係

- 農林水産物等災害対策事業を活用し、養殖事業継続に必要な種苗購入を支援
- 被害を受けたサケふ化関連施設については、農林水産物等災害対策事業等の活用により復旧を支援
- 被災したアユのヤナ場については、6箇所全てで整備完了

### (1) 水産物等への主な対応状況

養殖池の冠水や通水阻害の影響による成魚や稚魚のへい死・流失被害について、農林水産物等災害対策事業を活用し養殖事業継続に必要な種苗購入を支援していく。

### (2) サケふ化関連施設の復旧状況

サケふ化関連施設の浸水被害について、事業継続に向けた指導・助言を行うほか、農林水産物等災害対策事業や政府の災害復旧事業等の活用により支援を進める。

なお、被害を受けた3施設のうち、2施設は復旧済み。1施設は、農林水産物等災害対策事業や政府の災害復旧事業、水産庁の事業の活用を含め再建に向けた対応の検討を進める。

### (3) アユ採捕関連施設の復旧状況

- ・ 最上町・舟形町にあるアユのヤナ場については6箇所全てで被災したが整備完了。
- ・ 農林水産物等災害対策事業を活用して支援を実施。



令和 6 年 1 1 月 2 6 日  
健 康 福 祉 部

## 大雨被害に係る被災者支援について

※下線部は 10 月 24 日からの変更点

## 1 義援金について

## (1) 義援金の受付期間

7 月 29 日 (月) ~ 12 月 27 日 (金) 継続中

## (2) 受付金額

総額 243,938,028 円 (令和 6 年 11 月 14 日時点)

## (3) 義援金の配分

- ・義援金配分委員会 (第 1 回) を 10 月 1 日 (火) に開催し、人的被害及び住家被害のあった 17 市町村へ総額 1 億 2,320 万円の第 1 次配分を 10 月 4 日 (金) に実施。
- ・今後、第 2 次配分に向けて 1 2 月上旬に義援金配分委員会 (第 2 回) を開催予定。

## ○市町村別配分額 (10 月 2 日公表済み)

## ①配分の考え方: 被害別の単価による配分 (市町村を經由し被害世帯へ配分)

死者 280,000 円

全壊 (1 世帯当たり・以下同じ) 280,000 円、大規模半壊 210,000 円、  
中規模半壊 175,000 円、半壊 140,000 円、準半壊・床上浸水 70,000 円、  
準半壊に至らない (一部損壊) ・床下浸水 35,000 円

## ②市町村への配分額 (災害救助法の適用に関わらず被害報告のあった 17 市町村)

鶴岡市	3,500,000 円	真室川町	2,485,000 円
酒田市	57,575,000 円	大蔵村	840,000 円
新庄市	4,340,000 円	鮭川村	5,075,000 円
上山市	35,000 円	戸沢村	24,395,000 円
尾花沢市	210,000 円	飯豊町	35,000 円
南陽市	560,000 円	三川町	595,000 円
大石田町	105,000 円	庄内町	2,135,000 円
最上町	945,000 円	遊佐町	18,025,000 円
舟形町	2,345,000 円	合計	123,200,000 円

## 2 被災者 (要配慮者等) の健康管理について

- ・発災直後から、被災者の救護や健康管理対応のため、DMAT や DHEAT、保健師、管理栄養士、災害支援ナース、JDA-DAT (日本栄養士会災害支援チーム)、やまがた JRA T (山形県災害リハビリテーション推進協議会)、日本赤十字社こころのケア班を関係機関と連携し派遣。(10 月下旬まで)
- ・現在も酒田市、遊佐町、鮭川村、戸沢村では、市町村の保健師等が、公営住宅や仮設住宅等に入居の要配慮者を定期的に訪問し、健康観察を実施している。(詳細は別添のとおり)
- ・最上及び庄内保健所でも、適宜、支援状況の聞き取りを行い、引き続き相談に応じる体制を整えている。

令和6年11月26日  
健康福祉部

【別添】

※下線部は10月24日からの変更点

## ○大雨被害に係る被災者（要配慮者）の健康観察等の状況について

市町村	支援場所	支援の対象者	市町村の支援状況	管轄保健所の対応状況
酒田市	公営住宅	65歳以上の被災者がいる世帯	・酒田市の保健師等による訪問はほぼ終了し、介護保険サービスが必要な方の調整を実施。	・酒田市とのミーティング（週1回）やSNS（八幡支所からの随時のLINE）で状況を把握。
	被災地域内のコミセン等	八幡地域、松山地域の住民	・酒田市の保健師等により、集団体操を週1回実施。 ・11月9日に健康づくりイベントを開催。 ・保健師等による訪問（生活状況確認等）は継続実施中。	
	仮設住宅 公営住宅 被災者自宅	被災者	・11月1日から、市社会福祉協議会と連携して、見守り・相談支援を実施。	
遊佐町	被災者自宅	要配慮者としてリストアップした5～6世帯	・遊佐町の保健師が2週間に1回程度、健康状態の聞取りを実施。	・遊佐町から支援状況を適宜聞取り
鮭川村	仮設住宅 公営住宅	高齢・障がい・被災後の心身の不調等により、継続支援が必要な被災者	・鮭川村の保健師が訪問等により健康観察を実施。（頻度は心身の状況によるが月1回程度）	・鮭川村から支援状況を適宜聞取り
戸沢村	仮設住宅 被災者自宅 アパート等	高齢・障がい・被災後の心身の不調等により、継続支援が必要な被災者	・戸沢村の保健師や看護師が訪問等により健康観察を実施。（仮設住宅・被災者自宅には週1回、アパート等については心身の状況によって電話確認等） ・村のスポーツクラブと連携して週1回フレイル予防のための集団体操等を行う事業を検討中。	・戸沢村から支援状況を適宜聞取り
	仮設住宅 公営住宅 被災者自宅	被災者	・11月18日から、村社会福祉協議会と連携して、見守り・相談支援を実施。	

地域福祉推進課、最上及び庄内保健所からの聞取りによる

## 大雨による事業所の被害状況等について

## 1 事業所の被害状況（令和6年11月15日時点）

## (1) 被災事業者数

市町村名	件数（業種内訳）						
	計	小売卸業	飲食業	製造業	建設業	宿泊業	サービス業・その他
大石田町	1			1			
新庄市	5	2		1		1	1
金山町	3	1			2		
最上町	10		1		2	6	1
舟形町	7	2	2	2	1		
真室川町	13	9			1		3
大蔵村	2			1		1	
鮭川村	25	4	2	8	7	3	1
戸沢村	23	7	3	1	5	1	6
長井市	3						3
南陽市	2					2	
飯豊町	1	1					
鶴岡市	17	2	1	6	4	1	3
酒田市	95	29	9	12	23	2	20
庄内町	24	9	2	3	6		4
遊佐町	48	14	3	10	11		10
計	279	80	23	45	62	17	52

※「サービス業・その他」には、観光立寄施設を含む

## (2) 被害額 2,751 百万円

## 2 中小企業等被害に係る局地激甚災害の指定 鮭川村

## 3 被災市町村や事業者への支援状況

## (1) 「大雨被害特別金融相談窓口」の設置（7/26）

商業振興・経営支援課内に設置し、面談又は電話による各種相談に対応  
【相談件数（11月15日現在）】6件

## (2) 「山形県商工業振興資金（経営安定資金第4号）」における災害指定

災害救助法の適用を受けた市町村を対象地域として被害を受けた中小企業等に対し低利融資を実施 【認定件数（11月15日現在）】8件

## (3) ふるさと納税ポータルサイトにおいて、災害支援の寄附を受入れ（7/29）

【受付金額（11月14日時点）】計8,356,150円

## (4) 「被災中小企業支援事業」の創設（9月補正予算）

「自治体連携型補助金（国庫）」を活用し、災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う事業再建の取組み（大雨災害により被災した施設・設備等の復旧に要する経費）を支援する補助事業を実施  
○予算額：266,395千円、○補助率：中小企業：1/2以内、小規模事業者2/3以内  
○補助上限額：2,000千円（復旧費が1億円以上の場合5,000千円）

【交付決定事業者数（第1回締切受付分）】13件

※ 受付期間（第2回締切）：11月25日（月）まで

令和 6 年 11 月 26 日  
観光文化スポーツ部

## 大雨被害への観光における取組み状況について

### 1 被害状況

#### (1) 建物浸水等被災事業者数

宿泊業 17 件、観光立寄施設 8 件

#### (2) 宿泊施設のキャンセル状況

最上・庄内地域を中心に 1 万 5 千人を超えるキャンセルが発生（8 月 6 日時点）

### 2 取組み状況（今後の予定を含む）

#### (1) 風評防止に向けた正確な情報発信

- 道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種 SNS により情報発信。
- 県外事務所や（公社）山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供。

#### (2) 宿泊施設支援のための割引クーポン発行（9 月補正予算）

- 予 算 額：48,000 千円
- 対象施設：最上・庄内地域の宿泊施設
- 割 引 額：3,000 円／人泊
- 割引クーポン発行数：15,000 人泊分
- 実施時期：12 月中旬頃～2 月（年末年始期間を除く）

※被災した宿泊施設の復旧状況を考慮

#### (3) 冬の観光キャンペーン

12 月から翌 3 月にかけて、県内観光事業者と協力しながら、冬の観光キャンペーン「冬こそ、やまがた ～心ほどける、冬～」を実施し、広域周遊（温泉地、観光立寄施設、スキー場等）を促すなど、観光客数が減少する冬季の観光誘客の底上げを図る。

令和6年11月26日  
環境エネルギー部

## その他の施設等の被災状況等について

### 1. 山形県猟友会射撃センター（舟形町長沢）

**被災状況** 立地する山腹の法面が崩壊し、ライフル射撃場の的付近に土砂が堆積。利用に支障をきたしている。

**施設概要** 敷地は舟形町、施設は県猟友会が所有し、ライフル射撃場、クレー射撃場を有する。300mのライフル射撃が可能な施設は隣県になく、県外利用者も多い。



200～300m付近に土砂体積



### 2. 米湿原（鮭川村米）

**被災状況** 大雨により湿原に立木や土砂が流入・堆積し、これまでに整備した道路や木道などが消失。

**施設概要** 希少な野生植物が多数自生。地域の自然保護団体や住民が中心となり保全維持活動が実施されている。



整備された木道  
(被災前)



木道の流出と土砂の堆積  
(被災後)



## ○ 対応

復旧の実施主体、方法や期間、費用等について関係機関と調整中

# 7月25日からの大雨等の被害の概況 及び復旧に向けた対応について

(令和6年11月20日10時現在)

## 1 被害の概況

### (1) 人的被害

死者：3人（新庄市2、酒田市1）

軽傷：4人（舟形町1、新庄市3）

### (2) 建物被害（住家）

市町村	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
鶴岡市		9		6	98	113
酒田市	13	<u>228</u>		<u>48</u>	<u>504</u>	<u>793</u>
新庄市	1	15		7	42	65
上山市					1	1
尾花沢市	1	1			2	4
南陽市					17	17
大石田町					3	3
飯豊町					1	1
最上町		4			11	15
舟形町	1	11			13	25
真室川町		11	2	2	14	29
大蔵村		2			15	17
鮭川村	4	12		3	<u>66</u>	<u>85</u>
戸沢村		117	0	2	107	226
三川町					17	17
庄内町		3	1	<u>3</u>	<u>41</u>	<u>48</u>
遊佐町		111		5	196	312
計	20	<u>524</u>	3	<u>76</u>	<u>1,148</u>	<u>1,771</u>

**(3) 被害総額** 約 1,078 億円

	被害額
公共土木施設	755 億円
農林水産業	<u>294</u> 億円
教育施設	1.8 億円
商工業関係	27.5 億円
その他施設	0.27 億円

**(4) 避難所の状況**

避難状況：なし (11月12日までに避難所は全て閉鎖)

◇災害救助法の適用状況 16市町村

適用市町村：鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、村山市、尾花沢市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、三川町、庄内町、遊佐町

◇被災者生活再建支援法の適用状況 3市町村

適用市町村：酒田市、戸沢村、遊佐町

**(5) 公共物等被害**

①公共土木施設（道路、河川・砂防、上下水道等）の被害額 約 755 億円

(9月11日現在)

(単位：億円)

区分	河川		砂防		道路		上下水道等		計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
県	1,053	471	66	21	650	97	3	0.4	1,772	590
市町村	73	24	0	0	252	91	19	50	344	166
計	1,126	495	66	21	902	188	22	51	2,116	755

※四捨五入の関係で合計額が合わない場合がある

①-1 道路関係

◇ 県管理道路

全面通行止 5箇所

※規制累計

<通行規制> 116箇所

全面通行止 112箇所

◇ 国管理道路・高速道路

全面通行止 0箇所

※規制累計

<通行規制> 全面通行止 20箇所

①-2 河川関係

◇ 県管理河川

<一般被害>

被害箇所：23河川37箇所

・越水：3河川3箇所

・溢水：19河川29箇所

・破堤：2河川5箇所 ※8月9日に応急対策完了

◇ 国管理河川

被害箇所（越水）：2河川3箇所（最上川、鮭川）

②農林水産業

33市町村で被害が発生し、詳細調査中（約294億円(現時点報告額)）

③鉄 道

路線名等	運休状況		復旧見込み	
奥羽本線	区間運休 (新庄駅～院内駅)	令和7年 ゴールデン ウィーク 前までの 間(予定)	新庄駅～院内駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月23日から新庄駅～真室川駅間でバス代行輸送実施（運転本数：10本/日）</li> <li>・9月1日から院内駅までバス代行輸送を開始（運転本数：12本/日）</li> <li>・9月17日からバス代行輸送ダイヤ見直し（運転本数：12本/日）</li> </ul> 新庄駅～真室川駅 6本 新庄駅～及位駅 1本 真室川駅～及位駅 1本 新庄駅～院内駅 4本
陸羽東線	区間運休 (新庄駅～鳴子温泉駅)	当面の間	新庄駅～鳴子温泉駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月23日からバス代行輸送実施（運転本数：9本/日）</li> <li>・9月17日からバス代行輸送ダイヤ見直し（運転本数：12本/日）</li> </ul> 新庄駅～最上駅 3本 新庄駅～赤倉温泉駅 3本 新庄駅～鳴子温泉駅 6本

## 2 復旧等に向けた支援の状況

### ◇令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議の設置（令和6年10月24日）

※「7月25日からの大雨に関する災害対策本部」は同日付けで廃止。

#### (1) 避難者等への支援

##### ①避難者の住居対応（11月19日時点）

<各被災市町村被災者の仮住まいの状況（入居決定世帯数）>

被災者市町村	応急仮設住宅		公営住宅		県職員公舎	2次避難所	計
	建設型	賃貸型	市町村営	県営			
真室川町	—	—	2	1 (※1)	0	0	3
鮭川村	8	—	—	3 (※2)	0	0	11
戸沢村	28	15	5	0	0	0	48
鶴岡市	—	—	1	0	0	0	1
酒田市	—	4	52	5	4	0	65
庄内町	—	—	2	0	0	0	2
遊佐町	—	—	—	1 (※3)	0	0	1
計	36	19	62	10	4	0	131

※1 入居先：村山市内の県営住宅 ※2 入居先：新庄市内の県営住宅 ※3 入居先：酒田市内の県営住宅

##### ②災害廃棄物に係る対応

災害廃棄物の発生量 約14,000トン（推計）

#### ◇市町村の対応状況

##### (1) 仮置場の設置

- ・災害廃棄物発生状況の把握（一部継続）
- ・災害廃棄物処理方針（個別回収又は仮置場の設置）の決定（一部継続）
- ・住民に対して、仮置場の場所、開設期間、受入時間帯、分別方法等に関する事項を周知（一部継続）
- ・仮置場の設置及び管理・運営（一部継続）

※1 市で、1箇所を設置継続中（11月20日時点）

##### (2) 災害廃棄物の処理

※3 市町村で、県と一般社団法人山形県産業資源循環協会との災害協定を活用

##### (3) 公費解体の実施（予定含む）（5市町村）

※1 村で、県と一般社団法人山形県解体工事業協会との災害協定を活用

◇県の対応状況

- ・災害廃棄物の処理や国庫補助（環境省）の申請手続きについて、引き続き、市町村に対して支援や助言を行う。
- ・災害発生後に迅速かつ円滑に仮置場を設置し運営できるよう災害廃棄物仮置場設置訓練を実施する（今年度は10月2日実施）。次年度以降も同訓練を継続し、市町村の対応力向上に努める。

③被災者相談・見守り支援

◇市町村の対応状況

- ・酒田市では、市社会福祉協議会と連携し、11月1日から「被災者生活支援・地域支え合いセンター」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。
- ・戸沢村では、村社会福祉協議会と連携し、11月18日から「ささえあいステーションとざわ」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。

④災害ボランティア関係【市町村】

◇災害ボランティアセンター等の設置及び活動状況

市町村名	ボランティアセンター等の運営状況	ボランティアの活動状況
酒田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月31日に閉鎖</li> <li>・酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンターに業務を移管</li> <li>・ボランティアの人数を制限し、土日に活動</li> </ul>	7月30日～11月16日分 ・ <u>254</u> 団体 <u>2,830</u> 人 ・個人 <u>5,023</u> 人
戸沢村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月31日に閉鎖</li> <li>・閉鎖後は、社会福祉協議会が常設するボランティアセンターで活動</li> </ul>	7月30日～11月17日分 ・ <u>197</u> 団体 <u>1,460</u> 人 ・個人 <u>1,330</u> 人

◇県社会福祉協議会、他市町村社会福祉協議会、全国社会福祉協議会の北海道・東北ブロックからの応援職員が災害ボランティアセンターの運営を支援

## ⑤義援金

- ・ 7月29日（月）12時から県庁ロビー、各総合支庁、県立図書館、文翔館、やまぎん県民ホール及び山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ（東京都内）」に募金箱を設置し、義援金の受付を開始。
- ・ 8月1日（木）からは、専用の銀行口座への振込（ATM及びインターネットバンキングも利用可能）による義援金の受付を開始  
【受付金額（令和6年11月14日時点）】 計243,938,028円  
※ 受付期間：募金箱、銀行口座とも12月27日（金）まで
- ・ 7月29日（月）から、ふるさと納税ポータルサイトで寄附の受入れを開始。  
【受付金額（令和6年11月14日時点）】 計8,356,150円
- ・ 10月1日（火）、義援金配分委員会（第1回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億2,320万円の第1次配分を決定。

## （2）生業・就業支援

### ①商工業への支援

#### ◇大雨被害特別金融相談窓口の設置（7/26）

- ・ 産業労働部商業振興・経営支援課内に「大雨被害特別金融相談窓口」を設置し、面談又は電話により各種相談に対応 相談件数6件（11月15日現在）

#### ◇山形県商工業振興資金（経営安定資金第4号）の対象となる災害の指定

- ・ 災害救助法の適用を受けた市町村を対象に、令和6年7月25日からの大雨による災害を指定（指定期間：令和6年7月26日から令和7年3月31日まで）  
認定件数8件（11月15日現在）

#### ◇被災中小企業の事業再建支援

- ・ 災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う施設・設備の復旧など事業再建の取組みを支援する補助事業を実施  
交付決定事業者数 13件（第1回目締切（10月18日（金）まで）受付分）  
※ 受付期間：11月25日（月）まで

#### ◇観光における正確な情報発信

- ・ 道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種SNSにより情報発信
- ・ 県外事務所や（公社）山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供

## ②農林水産業への支援

- ◇「農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」の設置（7/29）
  - ・農林水産部農政企画課及び各総合支庁産業経済部農業振興課に、「令和6年7月25日からの大雨による農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」を設置（令和6年7月29日～）相談件数 25件（11月20日現在）
- ◇「農作物の大雨・浸冠水等に関する技術対策」について、関係団体（JA等）に情報提供、及び農業情報サイト「やまがたアグリネット（あぐりん）」で情報発信（令和6年7月26日）
- ◇農地中間管理機構が仲介する被災農地の賃貸借料の支払猶予（令和6年7月31日）
- ◇小規模農地等災害緊急復旧対策等の農林水産物等災害対策事業（8/8発動）
- ◇山形県農林漁業天災対策資金等の農林漁業災害対策資金（8/8発動）
- ◇農機具被害に対する支援を拡充する等メニューの見直し（令和6年11月7日）

## （3）市町村等への応援職員派遣

派遣職員	派遣先	派遣期間	派遣職員数	業務内容
事務職員	戸沢村	・8/6～8/7(2日間) ・8/2～8/8(7日間) ・8/27～10/31 (45日間)	延べ 4名(県) 延べ14名(市町村) 延べ45名(県)	住家被害認定調査  災害支援金及び家電製品購入支援事務等
農業土木関係職員	最上・庄内総合支庁	・7/26～12/20予定 (101日間)	延べ809名	現地調査、技術的な助言等の市町村支援業務
土木関係職員	最上・庄内総合支庁	・7/30～12/20予定 (99日間)	延べ1,700名程度	関係機関との調整 被災箇所への復旧 管内市町村との調整、助言
林務職員	最上総合支庁	・8/5～8/23(15日間) ・9/9～12/20 (71日間)	延べ43名 延べ142名	現地調査、復旧方法検討、技術的な助言等の市町村支援業務

#### (4) 農作物被害対策技術支援チームの設置

	設置支援チーム	支援期間	人数	構成員	支援内容
最上	最上地域水稻等豪雨対策支援チーム	7月30日～ (当面の間)	14	農業技術普及課（最上、村山、西村山、北村山、置賜、西置賜）、農業総合研究センター、農業技術環境課、農政企画課	支援体制の整備・調整、圃場調査、技術対策の検討と推進など
	最上地域ねぎ及びびにら豪雨対策支援チーム		7	農業技術普及課（最上）、産地研究室（最上）、農業技術環境課	
庄内	庄内地域水稻等豪雨対策支援チーム		13	農業技術普及課（庄内、酒田）、農業総合研究センター水田農業研究所、農業技術環境課	
	庄内果樹豪雨対策PJチーム		10	農業技術普及課（庄内、酒田）、産地研究室（庄内）、農業技術環境課	
	計		44		

令和6年11月20日 10:00 現在  
防 災 く ら し 安 心 部

## 7月25日からの大雨等の状況

※下線部は前回まとめ（11月5日10時00分現在）からの変更点

### 1. 人的被害

死者3人（酒田市1、新庄市2）

軽傷4人（舟形町1、新庄市3）

### 2. 建物被害

	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合 計	前回比
住 家	20	<u>524</u>	3	76	<u>1,148</u>	<u>1,771</u>	<u>+8</u>
非住家	—	—	—	浸水被害：785		<u>785</u>	<u>+424</u>
合 計						<u>2,556</u>	<u>+432</u>

### 3. 被害額 ※端数処理の都合上、合計と内訳が一致しない場合がある。

#### (1) 公共土木施設関係

区分	被災数		被害額（億円）		
		前回比		前回比	
県	道 路	650箇所	—	約 97	—
	河 川	1,053箇所	—	約 471	—
	砂 防	66箇所	—	約 21	—
	上下水道等	3箇所	—	約 0.4	—
	計			約 590	—
市町村	道 路	252箇所	—	約 91	—
	河 川	73箇所	—	約 24	—
	砂 防	—	—	約 —	—
	上下水道等	19箇所	—	約 51	—
	計			約 166	—
合 計			約 755	—	

#### (2) 農林水産関係

区分	被災数		被害額（億円）	
		前回比		前回比
農作物等	<u>12,290.39ha</u>	<u>+ 69.45</u>	約 <u>36.81</u>	<u>+ 2.86</u>
施 設	<u>1,015件</u>	<u>+ 33</u>	約 <u>16.53</u>	<u>+ 5.70</u>
水産関係	22件	—	約 1.01	—
農地・農業用施設	6,133箇所	—	約 176.47	—
森林関係	<u>632箇所</u>	<u>+ 7</u>	約 <u>63.03</u>	<u>▲ 0.02</u>
合 計			約 294	<u>+ 9.00</u>

#### (3) 教育施設

被害額（億円）	前回比
約 1.8	—

#### (4) 商工業関係

被災事業者	被害額（億円）	前回比
279社	約 27.5	—

#### (5) その他施設

被害額（億円）	前回比
約 0.27	—

**合計 約 1,078億円**  
(前回比 +約9億円)

# I 気象状況、警報等

## 1 気象警報等発表状況

### <顕著な大雨に関する山形県気象情報>

発表状況	対象地域	発表時刻
第1号	庄内、最上	7/25 13:07
第2号	村山、庄内、最上	7/25 22:47

### <大雨特別警報> なし

市町村名	大雨特別警報	
	発表時刻	警報切替
新庄市	7/25 23:40	7/26 05:50
舟形町	7/25 23:40	7/26 05:50
鮭川村	7/25 23:40	7/26 05:50
戸沢村	7/25 23:40	7/26 05:50
酒田市	7/25 13:05	7/25 20:10
	7/25 23:40	7/26 05:50
庄内町	7/25 23:40	7/26 05:50
遊佐町	7/25 13:05	7/25 20:10

### <大雨・洪水警報> なし

市町村名	大雨警報		洪水警報	
	発表時刻	注意報切替	発表時刻	注意報切替
真室川町	7/25 6:07	7/27 10:10	7/25 7:31	7/26 15:11
	7/31 1:46	7/31 5:26		
金山町	7/25 7:31	7/26 21:32	7/25 7:31	7/26 15:11
	7/31 0:19	7/31 5:26		
酒田市	7/25 8:15	7/26 21:32	7/25 8:41	7/26 21:32
遊佐町	7/25 8:41	7/26 21:32	7/25 9:23	7/26 15:11
鶴岡市	7/25 9:23	7/26 21:32	7/25 09:29	7/26 21:32
庄内町	7/25 9:23	7/26 21:32	7/25 09:53	7/26 21:32
三川町	7/25 9:23	7/26 05:50	7/25 9:53	7/26 21:32
新庄市	7/25 10:43	7/27 21:58	7/25 11:22	7/26 21:32
鮭川村	7/25 10:43	7/27 21:58	7/25 10:43	7/26 21:32
戸沢村	7/25 11:51	7/27 21:58	7/25 11:32	7/27 10:10
最上町	7/25 12:03	7/26 21:32	7/25 13:11	7/26 15:11
	7/30 22:12	7/31 5:26		

市町村名	大雨警報		洪水警報	
	発表時刻	注意報切替	発表時刻	注意報切替
舟形町	7/25 13:05	7/26 21:32	7/25 13:11	7/26 21:32
西川町	7/25 14:37	7/26 15:11	7/25 14:37	7/26 05:50
山形市	7/25 15:27	7/26 05:50	7/25 15:27	7/26 05:50
天童市	7/25 15:27	7/26 05:50		
大蔵村	7/25 15:27	7/26 21:32	7/25 15:57	7/26 21:32
村山市	7/25 15:57	7/26 15:11	7/25 15:27	7/26 05:50
中山町	7/25 15:57	7/26 05:50	7/25 15:57	7/26 05:50
尾花沢市	7/25 15:57	7/26 21:32	7/25 18:53	7/26 21:32
寒河江市	7/25 15:57	7/26 15:11	7/25 15:57	7/26 05:50
大石田町	7/25 16:08	7/26 21:32	7/25 16:08	7/26 21:32
南陽市	7/25 18:25	7/26 15:11	7/25 18:25	7/26 05:50
長井市	7/25 18:25	7/26 16:32	7/25 18:25	7/26 05:50
飯豊町	7/25 18:25	7/26 16:32	7/25 18:25	7/26 05:50
高島町	7/25 18:53	7/26 15:11	7/25 21:08	7/26 05:50
川西町	7/25 21:26	7/26 16:32	7/25 18:53	7/26 05:50
東根市	7/25 22:10	7/26 15:11		
山辺町	7/26 00:04	7/26 15:11	7/25 16:08	7/26 05:50
朝日町	7/26 00:04	7/26 15:11		
白鷹町	7/26 00:04	7/26 16:32		

<土砂災害警戒情報> なし

市町村名	発表時刻	警戒解除
真室川町	7/25 07:54	7/26 21:10
金山町	7/25 07:54	7/26 17:00
酒田市（北部）	7/25 08:27	7/26 15:25
酒田市（南部）	7/25 08:35	7/26 15:25
遊佐町	7/25 08:55	7/26 03:40
鮭川村	7/25 10:55	7/26 23:25
新庄市	7/25 12:15	7/26 23:25
最上町	7/25 13:50	7/26 17:00
戸沢村	7/25 13:50	7/26 23:25
鶴岡市（北部）	7/25 14:35	7/26 15:25
舟形町	7/25 14:35	7/26 17:00
庄内町	7/25 14:35	7/26 15:25

市町村名	発表時刻	警戒解除
鶴岡市（南部）	7/25 15:25	7/26 15:25
西川町	7/25 15:25	7/26 03:40
村山市	7/25 16:10	7/26 03:40
尾花沢市	7/25 16:10	7/26 06:35
大蔵村	7/25 16:10	7/26 17:00
寒河江市	7/25 16:30	7/26 03:40
大石田町	7/25 21:47	7/26 03:40
山辺町	7/26 00:10	7/26 03:40
朝日町	7/26 00:10	7/26 03:40

<記録的短時間大雨情報>

市町村名	発表時刻
酒田市（南部）	7/25 09:13
酒田市（北部）	7/25 09:20
遊佐町	7/25 09:20

2 主な観測地点における降水量（7/29 12:00 時点）

所在地	局名	累加雨量*(mm)
真室川町	差首鍋	509.0
新庄市	新庄	435.5
酒田市	酒田大沢	422.0
最上町	瀬見	435.5
酒田市	酒田	313.5
金山町	金山	305.0
酒田市	浜中	216.0
長井市	長井	196.5
尾花沢市	尾花沢	175.5
鶴岡市	鼠ヶ関	114.0

※降り始め（7月23日19時）からのアメダス総雨量

### 3 避難指示等状況 なし

市町村名	避難対象地区	避難種別	対象	解除時刻
寒河江市	5 地区	警戒レベル4 避難指示	278 世帯 771 人	7/26 05:20
村山市	2 地区	警戒レベル4 避難指示	200 世帯 498 人	7/26 03:40
尾花沢市	全地区	警戒レベル3 高齢者等避難	5,166 世帯 13,734 人	7/26 06:35
大石田町	町内全域	警戒レベル4 避難指示	2,234 世帯 6,220 人	7/26 04:00
新庄市	14 地区	警戒レベル4 避難指示	1,826 世帯 4,557 人	7/27 22:00
	市内全域 (14 地区を除く)	警戒レベル5 緊急安全確保	13,527 世帯 32,141 人	7/27 12:00
金山町	7 地区	警戒レベル4 避難指示	136 世帯 383 人	7/26 17:30
最上町	10 地区	警戒レベル4 避難指示	1,491 世帯 3,919 人	7/26 17:20
舟形町	町内全域	警戒レベル4 避難指示	1,842 世帯 4,735 人	7/26 17:47
真室川町	9 地区	警戒レベル4 避難指示	2,054 世帯 5,173 人	7/26 21:38
大蔵村	村内全域	警戒レベル4 避難指示	1,100 世帯 2,800 人	7/26 21:32
鮭川村	32 地区	警戒レベル4 避難指示	650 世帯 1,770 人	8/13 09:00
戸沢村	3 地区	警戒レベル3 高齢者等避難	1,521 世帯 3,951 人	7/27 14:10
長井市	3 地区	警戒レベル3 高齢者等避難	25 世帯 76 人	7/25 22:45
鶴岡市	27 地区	警戒レベル4 避難指示	1,810 世帯 5,032 人	7/29 17:00
	2 地区	警戒レベル5 緊急安全確保	21 世帯 63 人	7/26 22:50
酒田市	市内全域 (9 地区を除く)	警戒レベル4 避難指示	27,370 世帯 69,160 人	7/26 17:03
	9 地区	警戒レベル5 緊急安全確保	15,082 世帯 25,871 人	7/26 17:03
三川町	3 地区	警戒レベル4 避難指示	100 世帯 322 人	7/27 07:00
庄内町	4 地区	警戒レベル4 避難指示	104 世帯 284 人	7/27 09:30
遊佐町	22 地区	警戒レベル4 避難指示	931 世帯 2,266 人	7/30 11:00
	町内全域	警戒レベル5 緊急安全確保	4,890 世帯 12,286 人	7/27 09:00

#### 4 避難所開設状況 なし

市町村	現在の避難所開設数 (最大開設数)	現避難者数	最大避難者数	開設日時	閉鎖日時
山形市	— (1)	0人	2人	7/25 16:45	7/25 19:00
山辺町	— (1)	0人	2人	7/25 17:33	7/26 05:30
寒河江市	— (2)	0人	21人	7/25 17:30	7/26 05:20
村山市	— (2)	0人		7/25 16:28	7/26 03:40
尾花沢市	— (4)	0人	52人	7/25 18:35 7/28 20:00	7/26 15:00 7/30 14:00
大石田町	— (3)	0人	13人	7/25 22:50	7/26 04:00
新庄市	— (6)	0人	237人	7/25 12:20	8/5 12:00
金山町	— (1)	0人	27人	7/25 09:15	7/26 21:32
最上町	— (4)	0人	41人	7/25 13:55	7/26 17:20
舟形町	— (5)	0人	45人	7/25 00:10	7/26 17:47
真室川町	— (9)	0人	212人	7/25 09:48	7/27 08:30
大蔵村	— (4)	0人	22人	7/25 17:00	7/26 21:32
鮭川村	— (6)	0人	241人	7/25 11:30	10/17 10:00
戸沢村	— (5)	<u>0人</u>	199人	7/25 13:20	<u>11/12</u>
南陽市	— (3)	0人	7人	7/25 19:02	7/26 17:00
長井市	— (2)	0人		7/25 19:15	7/25 22:45
飯豊町	— (2)	0人	2人	7/25 19:39	7/26 02:16
鶴岡市	— (11)	0人	87人	7/25 10:00	7/29 17:00
酒田市	— (51)	0人	1,752人	7/25 08:29	9/29 18:00
三川町	— (2)	0人	7人	7/25 15:00	7/27 07:00
庄内町	— (4)	0人	37人	7/28 12:30	8/7 12:00
遊佐町	— (10)	0人	377人	7/25 09:45	10/11 8:00
合計	—	<u>0人</u>	3,383人		

※自主避難所、二次避難所を含む。

## 5 災害救助法の適用状況 16市町村

次の6市7町3村に対し、災害救助法の適用を決定。

適用市町村	適用年月日	被害の状況等	備考
村山市 寒河江市 尾花沢市 新庄市 金山町 最上町 舟形町 真室川町 大蔵村 鮭川村 戸沢村 鶴岡市 酒田市 三川町 庄内町 遊佐町	令和6年7月25日	令和6年7月25日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。	災害救助法施行令第1条第1項第4号適用

## 6 被災者生活再建支援法の適用状況 3市町村

次の1市1町1村に対し、被災者生活再建支援法の適用を決定。

適用市町村	決定年月日	備考
戸沢村	令和6年8月30日	被災者生活再建支援法施行令第1条第1号適用
酒田市	令和6年8月23日	被災者生活再建支援法施行令第1条第2号適用
遊佐町	令和6年8月14日	被災者生活再建支援法施行令第1条第1号適用

## II 被害状況

### 1 人的被害

死者 3 人（酒田市 1、新庄市 2）

軽傷 4 人（舟形町 1、新庄市 3）

### 2 建物被害

#### <住家>

単位：棟

市町村	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
上山市					1	1
尾花沢市	1	1			2	4
大石田町					3	3
新庄市	1	15		7	42	65
最上町		4			11	15
舟形町	1	11			13	25
真室川町		11	2	2	14	29
大蔵村		2			15	17
鮭川村	4	12		3	<u>66</u>	<u>85</u>
戸沢村		117	0	2	107	226
南陽市					17	17
飯豊町					1	1
鶴岡市		9		6	98	113
酒田市	13	<u>228</u>		<u>48</u>	<u>504</u>	<u>793</u>
三川町					17	17
庄内町		3	1	<u>3</u>	<u>41</u>	<u>48</u>
遊佐町		111		5	196	312
計	20	<u>524</u>	3	<u>76</u>	<u>1,148</u>	<u>1,771</u>

#### <非住家>

単位：棟

市町村	浸水被害等
尾花沢市	5
大石田町	3
新庄市	1
金山町	1
最上町	10
舟形町	12
真室川町	8
大蔵村	10
鮭川村	<u>110</u>
戸沢村	4
長井市	4
飯豊町	1
鶴岡市	146
酒田市	<u>406</u>
三川町	5
庄内町	59
計	<u>785</u>

### 3 道 路

#### (1) 県管理道路

今回の大雨中の規制累計 116 箇所

(全面規制 112 箇所＋片側規制 3 箇所＋歩道規制 1 箇所)

全面通行止 5 箇所

No	路線 番号	路 線 名		区 間	規制延長 (km)
①	58	主要地方道	新庄鮭川戸沢線	鮭川村曲川	0.5
②	58	主要地方道	新庄鮭川戸沢線	戸沢村野口	0.5
③	60	主要地方道	酒田遊佐線	遊佐町吉出	0.3
④	315	一般県道	平田鮭川線	酒田市山元	4.2
⑤	368	一般県道	鳥海公園青沢線	酒田市升田 ～ 北青沢	4.8

<施設被害> 650 箇所 被害額：約 97 億円

#### (2) 国管理道路・高速道路

<通行規制> 全面通行止 0 箇所 (今回の大雨中の規制累計 20 箇所)

#### (3) 市町村管理道路

<施設被害> 252 箇所 被害額：約 91 億円

#### 4 河川

##### (1) 県管理河川

<一般被害>

被害箇所：23 河川 37 箇所

(越水：3 河川 3 箇所、溢水：19 河川 29 箇所、破堤：2 河川 5 箇所)

区分	地域	河川数	箇所数	河川名 (箇所名)
越水	庄内	3	3	京田川 (鶴岡市藤島関根) 1 箇所、●月光川 (遊佐町吉出野添) 1 箇所、牛渡川 (遊佐町直世) 1 箇所
溢水	最上	10	15	●鮭川 (真室川町大沢) 2 箇所、安楽城小国川 (真室川町大沢) 1 箇所、三の滝川 (真室川町川ノ内) 1 箇所、野口川 (戸沢村松坂) 1 箇所、鍋倉川 (新庄市昭和) 2 箇所、●曲川 (鮭川村中渡) 2 箇所、曲川 (鮭川村曲川) 2 箇所、升形川 (新庄市金沢) 1 箇所、沼前川 (鮭川村佐渡) 1 箇所、金堀沢川 (新庄市升形) 1 箇所、杉の入沢川 (最上町月楯) 1 箇所
	庄内	9	14	●荒瀬川 (酒田市上青沢) 1 箇所、●荒瀬川 (酒田市大蔵) 1 箇所、●荒瀬川 (酒田市常禅寺) 1 箇所、荒瀬川 (酒田市大豊田) 2 箇所、●京田川 (鶴岡市三和・庄内町千本杉) 1 箇所、●日向川 (酒田市穂積) 1 箇所、山田川 (遊佐町吉出) 1 箇所、●藤島川 (鶴岡市藤島) 1 箇所、黒瀬川 (鶴岡市富沢) 1 箇所、黒瀬川 (鶴岡市昼田) 1 箇所、境川 (酒田市横代) 1 箇所、●竹田川 (酒田市竹田) 1 箇所、鈴川 (酒田市山寺) 1 箇所
破堤	最上	1	4	新田川 (新庄市角沢) 2 箇所、新田川 (新庄市本合海) 2 箇所 ※ 8 月 9 日応急対策完了
	北村山	1	1	野尻川 (尾花沢市寺内) 1 箇所 ※ 8 月 9 日応急対策完了

●：家屋浸水あり

<施設被害>

被害箇所：202 河川 1,053 箇所 被害額：約 471 億円

(護岸損壊、河岸侵食、堤防決壊など)

※ 複数市重複：11 河川

酒田市：29 河川 142 箇所、鶴岡市：14 河川 37 箇所、庄内町：5 河川 10 箇所  
遊佐町：11 河川 32 箇所

新庄市：15 河川 146 箇所、大蔵村：4 河川 16 箇所、金山町：10 河川 29 箇所  
鮭川村：16 河川 150 箇所、戸沢村：8 河川 27 箇所、舟形町：10 河川 161 箇所  
真室川町：12 河川 52 箇所、最上町：21 河川 121 箇所

尾花沢市：12 河川 48 箇所、大石田町：2 河川 6 箇所、村山市：4 河川 7 箇所  
東根市：1 河川 1 箇所

寒河江市：2 河川 3 箇所、朝日町：1 河川 1 箇所、大江町：2 河川 6 箇所  
西川町：4 河川 5 箇所

天童市：2 河川 6 箇所、山形市：1 河川 1 箇所、上山市：2 河川 2 箇所

長井市：4 河川 5 箇所、飯豊町：6 河川 20 箇所、小国町：9 河川 11 箇所  
白鷹町：6 河川 8 箇所

(2) 国管理河川 【8/19 8:00 現在】

<一般被害>

区分	地域	箇所数	河川名 (箇所名)
越水	最上	2	最上川 (戸沢村蔵岡) 1 箇所 最上川 (新庄市本合海) 1 箇所
		1	鮭川 (戸沢村津谷) 1 箇所

(3) 市町村河川 【8/30 8:00 現在】

<施設被害>

被害箇所：9 市町村、73 箇所 被害額：約 24 億円

尾花沢市：5 箇所、新庄市：5 箇所、最上町：5 箇所、舟形町：9 箇所  
大蔵村：6 箇所、真室川町：2 箇所、金山町：1 箇所、庄内町：11 箇所  
酒田市：29 箇所

5 土砂災害

被害箇所 48 箇所

村山市：がけ崩れ 1 箇所  
尾花沢市：がけ崩れ 1 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
新庄市：がけ崩れ 2 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
金山町：がけ崩れ 1 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
最上町：がけ崩れ 1 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
舟形町：がけ崩れ 6 箇所 (うち物的被害等 4 箇所)  
真室川町：がけ崩れ 4 箇所 (うち物的被害等 2 箇所)  
大蔵村：地すべり 1 箇所  
鮭川村：がけ崩れ 10 箇所 (うち物的被害等 9 箇所)  
地すべり 3 箇所  
戸沢村：がけ崩れ 4 箇所  
土石流 1 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
流木溜まり 1 箇所  
鶴岡市：がけ崩れ 1 箇所  
酒田市：がけ崩れ 9 箇所 (うち物的被害等 4 箇所)  
土石流 1 箇所 (うち物的被害等 1 箇所)  
庄内町：がけ崩れ 1 箇所

<砂防施設被害> 66 箇所 被害額：約 21 億円

(砂防施設 (流路工) 損壊、浚渫 (砂防ダム)、急傾斜施設損壊など)

## 6 上水道施設 断水解消

市町村名	地区	断水戸数 (復旧済戸数)	被害状況	復旧見込	備考
酒田市	大沢地区（大蔵、上青沢、北青沢、下青沢）、常禅寺地区、麓地区の一部	(252 戸)	断水 7/25 13:20～	9月3日 17:00に復旧	●三保六橋水管橋及び君畑橋添架管の流出、道路崩落による配水管流出のため ○給水活動あり
	山根、福山、荒町、観音寺、小泉、新出地区	(759 戸)	断水 7/25 21:40～	7月27日 12:25に復旧	●荒瀬川水管橋消失のため ○給水活動あり
	西坂本、山元、小林地区	(56 戸)	断水 7/26 3:10～	7月27日 13:00に復旧	●水管橋空気弁の破損のため ○給水活動あり
	中野俣地区	(11 戸)	断水 7/26 3:30～	8月1日 19:00に復旧	●谷地田橋落橋（添架管）のため ○給水活動あり
真室川町	大沢地区	(348 戸)	断水 7/26 11:00～	7月28日 6:00に復旧	●水源池冠水のため ○給水活動あり
	差首鍋地区	(5 戸)	断水 7/25 16:00～	7月28日 15:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
	新町地区	(27 戸)	断水 7/26 1:00～	7月26日 18:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
鮭川村	芦沢地区	(48 戸)	断水 7/26 0:00～	8月17日 9:00に復旧	●水源埋塞及び添架管破損のため ○給水活動あり
	曲川地区	(70 戸)	断水 7/26 2:00～	8月9日 19:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
	鮭川地区	(1,014 戸)	断水 7/26 1:00～	7月29日 20:30に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
舟形町	舟形地区	(1,400 戸)	断水 7/26 6:30～	7月27日 12:00に復旧	●取水濁度上昇のため ○給水活動あり
戸沢村	蔵岡地区	(2 戸)	断水 7/26 5:30～	7月29日 16:00に復旧	●配水管破損のため ○給水先の工場が稼働停止中のため、給水活動なし
遊佐町	杉沢地区（民営）	(26 戸)	断水 7/26～	8月2日 7:00に復旧	●導水管破損のため ○給水活動あり

凡例：●要因、○応急給水活動状況

<施設被害> 7市町村 13箇所 被害額：約 32 億円

酒田市：2箇所、新庄市：2箇所、真室川町：1箇所、大蔵村：1箇所

鮭川村：4箇所、戸沢村：2箇所、飯豊町：1箇所

## 7 下水道施設

### ○市町村管理下水道施設

＜施設被害＞ 3市町村4箇所 被害額：約18億円（国土交通省所管分）  
酒田市：2箇所、舟形町：1箇所、戸沢村：1箇所

## 8 停電 なし（8/1 14:55 全て復旧）

## 9 孤立集落の発生状況 【8/29 17:00 現在】 ※すべて孤立解消

### ・酒田市大沢地区

自衛隊が地区に到着。住民が在宅避難を行い、人的被害がないことを確認。  
⇒7月26日に救助活動終了。道路は通行可能となり、孤立状態解消。

断水。停電。（一部住民は自ら希望して地区に残っており、食事等は自衛隊と市が提供。）

7/30 16:00 自衛隊撤退、今後は消防団等に対応

⇒7/28 11:00 現在、車両が狭い林道を通れる状況となっている。

⇒7/30 14:00 大沢地区の国道344号線石田橋付近迂回路完成（片側交互通行）

⇒7/31 14:00 大沢地区の国道344号線中台橋付近迂回路完成（片側交互通行）

### ・戸沢村蔵岡地区

県消防防災ヘリ「もがみ」により、住民8名を救助。また自衛隊捜索活動隊が27名を救助。戸沢学園に避難。（※4名が自らの希望して地区に残っている）

⇒7月26日に救助活動終了。7/27の朝に水が引いて孤立状態解消。

停電。携帯電話は使用可能。

7/30 15:30 戸沢村から自衛隊撤収。

### ・戸沢村向松坂地区

海上保安庁のヘリにより、住民2名を救助。（孤立解消）

### ・鮭川村曲川地域

消防本部地上隊の道路啓開により住民7名を救助。（孤立解消）

＜孤立集落ではないが、車両での到達が困難な地域＞

### ・鮭川村荒沢地区（3世帯12名）

水道、電気は使用可能。

地区を挟む村道が土砂崩れにより通行止め。

住民は地区に残ることを希望。役場では随時電話で状況を確認。物資（水・食糧）を役場職員が届けている。

8/1中に村道の土砂撤去。関係者車輛のみ通行可。

### ・鮭川村木の根坂地区（8世帯15名）

水道、電気は使用可能。

県道西郡居口線の丸森以北が土砂崩れのため車両通行不可。

住民は地区に残ることを希望。物資（食糧・薬）を役場職員が届けている。

8/1 10:30に県道が片側交互通行可。

### ・鮭川村深沢地区（1世帯4名）

水道、電気は使用可能。

住民1名が自宅生活継続を希望。

8/2 15:00に県道（丸森地区～深沢地区）が片側交互通行可。

### ・真室川町西郡地区（5世帯9名）

断水、電気は使用可能。

迂回路の町道から西郡地区までの県道は通行可（8/6 16:00～）。

住民は地区に残ることを希望。物資（食料）を役場職員が届けている。

## 10 農林水産業（詳細調査中）

被害種別	被害数量	被害額 (百万円)	内訳	被害発生地域
農作物等	12,290.39 6 件	3,681		
穀物・いも・豆類	11,508.08 ha	2,577	水稲・大豆・そば等の浸水・冠水・土砂流入	村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、川西町、長井市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
水稲（上記の内数）	(9,577.78)	(2,401)		
野菜	677.75 ha	788	キャベツ・アスパラガス・ねぎ・にら・きゅうり・トマト・ミニトマト・パプリカ・枝豆・メロン・すいか等の浸水・冠水・土砂流入等	山辺町、村山市、東根市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、川西町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
果樹	29.63 ha	156	ぶどう・日本なし・西洋なし・もも・りんご・かきの浸水・冠水	山辺町、朝日町、村山市、東根市、酒田市、遊佐町
花き	14.88 ha	75	トルコギキョウ・菊・アルストロメリア・ストック等の浸水	新庄市、鮭川村、戸沢村、南陽市、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
樹体	3.37 ha	32	ぶどう・日本なし等の枝折れ・倒木	山辺町、朝日町、舟形町、酒田市
その他	56.68 ha	29	子実用トウモロコシ・牧草等の浸水	村山市、舟形町、真室川町、鮭川村、酒田市、庄内町
家畜等	6 件	25	豚・ブロイラーのへい死等	新庄市、三川町、庄内町
施設	1,015 件	1,653		
パイプハウス等	11 件	16	農業用ハウスの浸水	新庄市、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、酒田市、庄内町
その他農業施設	980 件	1,557	果樹棚の倒壊・流出 カントリーエレベーター・ライスセンターへの浸水 農機具の破損、農作業小屋の破損 等	朝日町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
畜産関係施設	24 件	81	畜舎への浸水・土砂流入等 蜜蜂巣箱の流出	尾花沢市、新庄市、舟形町、鮭川村、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
水産関係	22 件	101		
水産物	7 件	11	養殖施設の水没等による養殖魚の流失 水路の閉塞・濁水流入による養殖魚のへい死	遊佐町、最上町、庄内町
水産関係施設	15 件	90	ふ化施設等の水没・土砂堆積・自動給餌機の破損、築物の損壊等、漁船の流出等	最上町、舟形町、酒田市、庄内町、遊佐町
農地・農業用施設	6,133 箇所	17,647		
農地	2,959 箇所	5,913	水田・畑の法面崩落・土砂流入等	山辺町、大江町、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、川西町、長井市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
農業用施設	3,167 箇所	11,030	水路閉塞・土砂堆積・法面崩落等、農道法面崩落・洗堀、揚水機場浸水等、ため池決壊・法面崩落等、頭首工土砂堆積等	寒河江市、大江町、朝日町、村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、高島町、長井市、小国町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
農村生活環境施設	7 箇所	703	農業集落排水施設の橋梁添架管破損・冠水・擁壁一部倒壊、営農飲雑用水施設の水道管破損 農村公園の遊歩道一部崩落等	舟形町、戸沢村、酒田市、遊佐町
森林関係	632 箇所	6,303		
林地	108 箇所	3,968	山腹崩壊等	天童市、西川町、尾花沢市、大石田町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、米沢市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
治山施設	7 箇所	423	水路の閉塞・土留工の被災等	大石田町、小国町、飯豊町、酒田市、遊佐町
林道施設	498 箇所	1,631	路面洗堀、土砂流出、法面崩落、水路閉塞、路肩欠壊等	山形市、上市市、西川町、朝日町、大江町、村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、高島町、小国町、白鷹町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
造林地等	9 箇所	12	植栽木の流出	新庄市、鮭川村、戸沢村
林業・木材産業関連施設	2 箇所	1	林業専用道の路面洗堀、路肩崩落	山形市
苗畑施設	1 箇所	1	散水用水路の破損	真室川町
林産物等	7 箇所	268	きのこ生産施設の浸水	鮭川村
合計		29,386	地域別被害額 村山1,094 最上14,674 置賜382 庄内13,236	33市町村

※下線部は前回報告（11/5）からの変更箇所。被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。また、50万円未満は「0」と表示される。

## 【県有施設】

- ① 畜産研究所（新庄市）  
斜面の崩落等に伴う堆肥舎壁の圧迫、堆肥舎屋根の一部破損等
- ② 眺海の森（酒田市）  
防護フェンスの倒壊、管理道路の亀裂・漏水等
- ③ 東北農林専門職大学（新庄市）  
法面崩落・水路への土砂堆積

## 11 学校等

(1) 施設被害 概算被害額：約 1.8 億円

### 【小学校】

- ① 金山町立金山小学校（金山町）
  - ・裏山の土砂崩れによりプールに土砂等流入、プールフェンス倒壊、プール更衣室天井破損、プール機械室浸水
- ② 真室川町立真室川あさひ小学校（真室川町）
  - ・敷地全体が冠水（校舎への浸水はなし）
- ③ 南陽市立漆山小学校（南陽市）
  - ・敷地内の法面の一部崩落
- ④ 酒田市立松陵小学校（酒田市）
  - ・落雷により一部のエアコンが損傷
- ⑤ 酒田市立新堀小学校（酒田市）
  - ・落雷により一部のエアコンが損傷
- ⑥ 新庄市立新庄小学校（新庄市）
  - ・グラウンドの表土が一部流出

### 【中学校】

- ① 遊佐町立遊佐中学校（遊佐町）
  - ・落雷により自動火災報知設備等が損傷
- ② 真室川町立真室川中学校（真室川町）
  - ・野球場の法面の一部が崩落
- ③ 新庄市立八向中学校（新庄市）
  - ・敷地内の法面の一部崩落

### 【高等学校】

- ① 県立酒田光陵高等学校（酒田市）
  - ・光陵会館 1 階屋内テニスコートに浸水
  - ・旧酒田北高校敷地内のグラウンド、テニスコートに土砂流入
- ② 県立山形工業高等学校（山形市）
  - ・落雷により自動火災報知設備が損傷
- ③ 県立新庄北高等学校（新庄市）
  - ・落雷により受電設備が損傷
- ④ 県立新庄神室産業高等学校（新庄市）
  - ・落雷により実習室（独立建物）の自動火災報知設備が損傷
  - ・採草地の法面の一部が崩落
- ⑤ 県立庄内農業高校（鶴岡市）
  - ・機械実習室（独立建物）、車庫、テニスコートが浸水

- ・果樹園内のハウスが破損
- ⑥ 県立山形東高校（山形市）
  - ・落雷により消火栓起動装置が損傷
- ⑦ 県立高畠高等学校（高畠町）
  - ・落雷により校内電子時計が損傷
- ⑧ 県立酒田西高等学校（酒田市）
  - ・ピッチャーマウンドの盛土消失

【特別支援学校】

- ① 県立新庄養護学校（新庄市）
  - ・敷地内道路が一部損壊
  - ・グラウンドに土砂が流入

※その他 県立高校 3 校、県立特別支援学校 3 校で雨漏り発生

【その他の施設】

- ① 児童遊戯施設 1 箇所（鶴岡市）  
床上浸水
- ② 保育所 1 箇所（酒田市）  
床上浸水及び園庭フェンス破損、断水  
※当面の間、市内の保育所を間借りして開園
- ③ 保育所 1 箇所（遊佐町）  
床下浸水
- ④ 保育所 1 箇所（舟形町）  
断水（給水車で対応し、給食提供あり）  
7/27（土）12:00 復旧
- ⑤ 保育所 1 箇所（鶴岡市）  
床上浸水
- ⑥ 放課後児童クラブ 1 箇所（酒田市）  
床下浸水（物置小屋）
- ⑦ 放課後児童クラブ 1 箇所（酒田市）  
断水（7/27 解消）  
復旧済
- ⑧ 保育所 1 箇所（鮭川村）  
落雷による電気設備破損
- ⑨ 保育所 1 箇所（酒田市）  
床上浸水
- ⑩ 児童館 1 箇所（鶴岡市）  
落雷による電気機器破損
- ⑪ 保育所 1 箇所（酒田市）  
落雷による火災報知設備破損

（2）教育課程等の変更

【7月25日（木）】

- ①休校
  - ・高等学校 1 校 【最上】新庄市 1 校
- ②授業終了の繰り上げ

- ・小学校 4校 【最上】真室川町2校、鮭川村全校（1）  
【庄内】鶴岡市1校
- ・中学校 3校 【最上】大蔵村全校（1）、真室川町全校（1）  
鮭川村全校（1）
- ・義務教育学校 1校 【最上】戸沢村全校（1）
- ・高等学校 1校 【最上】新庄市1校
- ・特別支援学校 1校 【村山】上山市1校

【7月26日（金）】

①休校

- ・公立幼稚園 4園 【庄内】庄内町全園（4）
- ・小学校 33校 【最上】真室川町全校（3）、鮭川村全校（1）  
新庄市2校  
【庄内】酒田市19校、遊佐町全校（1）  
庄内町4校、鶴岡市3校
- ・中学校 14校 【最上】真室川町全校（1）、鮭川村全校（1）、  
新庄市2校  
【庄内】酒田市全校（7）、遊佐町全校（1）、  
庄内町全校（2）
- ・義務教育学校 3校 【最上】新庄市全校（2）、戸沢村全校（1）
- ・高等学校 5校 【最上】新庄市3校、最上町全校（1）  
【庄内】鶴岡市1校
- ・特別支援学校 1校 【庄内】酒田市全校（1）

【7月29日（月）】

①休校

- ・中学校 1校 【最上】大蔵村全校（1）

(3) その他

【大学】

- ・東北公益文科大学 午後 休講（7月25日）  
午前 休講、午後 通常どおり（7月26日）
- ・東北農林専門職大学 休講（7月25日15:00～、7月26日）

【専門学校】

(休校)

- ・新庄コアカレッジ 午後 休校（7月25日、7月26日は終業式のみ実施）
- ・大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校 休校（7月25日、7月26日）
- ・大原スポーツ公務員専門学校山形校 休校（7月25日、7月26日）
- ・酒田調理師専門学校 休校（7月25日）

(施設被害)

- ・酒田調理師専門学校 女子更衣室からの雨漏り

【私立高等学校】

(施設被害)

- ・酒田南高等学校 スクールバスが浸水により故障  
グラウンドの一部崩落陥没  
※豊里キャンパスグラウンドにおいて3m×6mの崩落陥没

- ・鶴岡東高等学校  
サッカー場ゴール裏法面の一部崩壊  
※高坂サッカー場において10m×12m崩壊

## 12 病院関係

- ・7/25 こころの医療センターで、停電のため外来診療を制限。17:10 にネットワーク復旧し、26日は通常どおり診療を実施。
- ・県立新庄病院では、7/26、07:45、大雨関連患者に対応できるよう、一般の外来診療の縮小、予定手術の一部延期を決定。  
7/26 18:00 に通常の診療体制に復帰。  
7/27 10:00 時点で大雨関連患者5名（2名入院、3名帰宅）を受入れ。

## 13 公営住宅

- 県営住宅 被害箇所 3箇所 被害額：約0.4億円
  - 県営若葉東アパート（新庄市） 1階階段室、平屋物置、ポンプ室等浸水、揚水ポンプ停止のため断水（26日15:30復旧）
  - 県営大西町アパート（鶴岡市） 落雷による停電（25日19:50復旧確認）
  - 県営遊佐アパート（遊佐町） 1階階段室、平屋物置、ポンプ室等浸水、揚水ポンプ停止のため断水（26日15:00復旧）

## 14 都市公園

- 市町村管理都市公園  
＜施設被害＞ 2箇所 被害額：約0.9億円

## 15 災害廃棄物

発生量 約14,000トン（推計）

### （1）仮置場の設置

市町村	設置場所	受入開始日 受付時間
酒田市	（1箇所） ・広栄町資源ステーション北側	7/28（日）～ 9:00～16:30 （平日のみ。要事前連絡）
新庄市 大蔵村 鮭川村 戸沢村 鶴岡市 庄内町 遊佐町		受入終了

### （2）災害廃棄物の処理

市町村では、仮置場等を集められた災害廃棄物の処理を実施。このうち、酒田市、遊佐町、鮭川村では、県と関係団体との災害協定を活用。

### （3）公費解体の実施

5市町村（酒田市、新庄市、尾花沢市、舟形町、鮭川村）では、被災建築物の解体を実施（予定含む）。このうち、鮭川村では、県と関係団体との災害協定を活用。

## 16 その他

○建物浸水等被害 279社（5市8町3村）

小売業・ 卸業	飲食業	製造業	建設業	宿泊業	サービス業・ その他
80社	23社	45社	62社	17社	52社

※「サービス業・その他」には、観光立寄施設を含む

※ 商工業関係被害額 約 27.5 億円

○文化財関係施設への影響

浸水等被害件数：尾花沢市1件、新庄市3件、真室川町1件、鮭川村4件、遊佐町2件

○県立自然博物館（西川町大字志津）敷地内の遊歩道や登山道の崩落等により2箇所  
で通行止め 被害額：27,000千円

○新庄中核工業団地内の市道が土砂崩により通行止め。迂回路あり。

→ 8/10から片側通行可能となった。

→ 土砂の撤去は完了していないが、両側通行可能。

○休廃止鉱山 湯の台鉱山（酒田市）の管理用道路（砂利道）に洗掘（約20cm）があり  
車両通行止め。鉱害対策（油水分離の処理）に影響なし。

→ 仮復旧（敷鉄板を敷設）により、車両通行可能。

### Ⅲ 交通への影響（7月25日～）

#### （1）鉄 道

##### 【7月25日】

- ◇山形新幹線 運休：2本  
区間運休（福島駅～新庄駅間、山形駅～新庄駅）：12本
- ◇奥羽本線 区間運休（新庄駅～院内駅間）：19本  
（村山駅～新庄駅間）：16本  
（米沢駅～山形駅間）：12本
- ◇羽越本線 特急列車 運休：13本  
普通列車 区間運休（酒田以北）：21本  
区間運休（酒田以南）：23本
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉駅～新庄駅間）：10本
- ◇陸羽西線（代行バス） 区間運休（新庄駅～酒田駅間） 14時頃から終日運休
- ◇仙山線 区間運休（山形駅～愛子駅間）：15本
- ◇左沢線 運休：19本
- ◇米坂線 区間運休（米沢駅～今泉駅間）：4本
- ◇フラワー長井線 運休：5本  
区間運休（長井駅～赤湯駅間）：1本

##### 【7月26日】

- ◇山形新幹線 運休（区間運休含む）：20本
- ◇奥羽本線 運休（区間運休含む）（新庄駅～横手駅間）：21本  
（山形駅～新庄駅間）：35本  
（米沢駅～山形駅間）：1本
- ◇羽越本線 特急列車 運休：14本  
普通列車 運休（区間運休含む）（酒田以北）：21本  
（酒田以南）：26本
- ◇陸羽東線 運休（区間運休含む）（古川駅～新庄駅） 運休：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 全区間 終日運休
- ◇米坂線 区間運休（米沢駅～今泉駅間） 運休：18本
- ◇フラワー長井線 運休：19本（夕方から運転再開）

##### 【7月27日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）：19本
- ◇奥羽本線 運休（区間運休含む）（新庄駅～院内駅間）：21本  
（山形駅～新庄駅間）：27本  
※一部区間で点検作業ができず、運転再開見込みは立っていない
- ◇羽越本線 特急列車 区間運休（酒田駅～秋田駅）：4本  
普通列車 運休（区間運休含む）（酒田駅～羽後本荘駅）：21本  
快速 羽越線 100周年記念号 運休
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉～新庄駅） 運休：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 当面の間運休

##### 【7月28日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）：21本



新庄駅～赤倉温泉駅間（2本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（2本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【9月1日～16日】

- ◇山形新幹線 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- ◇奥羽本線 村山駅～新庄駅間 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

新庄駅～院内駅間 9月1日より全区間でバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～真室川駅間（8本/日）

新庄駅～院内駅間（4本/日）

- ◇陸羽東線 新庄駅～鳴子温泉駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本数：9本/日）

※新庄駅～最上駅間（5本/日）

新庄駅～赤倉温泉駅間（2本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（2本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【9月17日以降】

- ◇山形新幹線 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- ◇奥羽本線 村山駅～新庄駅間 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

新庄駅～院内駅間 9月1日より全区間でバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～真室川駅間（6本/日）

新庄駅～及位駅（1本/日）

真室川駅～及位駅（1本/日）

新庄駅～院内駅間（4本/日）

※令和7年ゴールデンウィーク前の鉄道運転再開を予定

- ◇陸羽東線 新庄駅～鳴子温泉駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～最上駅間（3本/日）

新庄駅～赤倉温泉駅間（3本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（6本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【路線等被害状況】

- ◇奥羽本線 舟形～芦沢間 のり面崩壊

真室川～釜淵間 路盤、道床が流出し線路が宙に浮いている状況

羽前豊里～真室川間 路盤、道床が崩落し線路が宙に浮いている状況

◇陸羽東線 瀬見温泉～東長沢間 土砂流入

(2) 航空

【7月25日】

◇山形空港発着 遅延：伊丹便2便（使用する飛行機の到着遅れのため）

◇庄内空港発着 遅延：羽田便6便（庄内空港雷等天候事由のため）

【7月26日以降】

◇山形空港発着 影響なし

◇庄内空港発着 影響なし

(3) バス

【7月25日】

◇庄内交通 14時45分頃から全線運休（高速バス除く）

◇酒田市営 午後運休

【7月26日】

◇山交バス

新庄～仙台線 始発から運休（新庄駅発 8:03、仙台駅発 14:05から運行再開）

※運行経路上で通行止めが発生しているため「舟形十字路」バス停を休止

山形～鶴岡・酒田線 山交ビル発 運休（7:20）

鶴岡エスモールBT発 運休（11:15）

新庄～金山線 始発から運休（県立病院前発 13:15、金山発 14:10から運行再開）

新庄～鳥越（専門職大学）線 終日運休

公立病院～尾花沢線 終日運休

◇庄内交通

山形～鶴岡・酒田線 山交ビル発 運休（13:05、15:40）

酒田駅前発 運休（6:15、8:30、9:30）

鶴岡エスモールBT発 運休（7:50）

仙台～酒田線 仙台駅前発 運休（14:35、16:25）

酒田駅前発 運休（6:30、8:20、9:20）

仙台空港発 運休（16:10）

鶴岡-三川-酒田線 全便終日運休

鶴岡-清川線 全便終日運休

酒田-庄内空港線 全便終日運休

鶴岡-羽黒随神門線/羽黒山頂線 始発から運行見合わせ

（エスモール発 12:55、羽黒山頂発 14:25から運行再開）

鶴岡-(加茂)湯野浜温泉線 始発から運行見合わせ

（エスモール発 13:00、湯野浜温泉発 14:15から運行再開）

◇酒田市営 終日運休（デマンドタクシーは運行）

【7月27日～8月2日】

◇山交バス 新庄～仙台線 通常どおり運行

※運行経路上で通行止めが発生しているため「舟形十字路」バス停を休止

上記以外 通常どおり運行

◇庄内交通 全線 通常どおり運行

◇酒田市営 通常どおり運行

【8月3日以降】

◇山交バス 新庄～仙台線 通常どおり運行

※運行経路上で通行止めが発生していたため8月4日 10:00 まで「舟形十字路」バス停を休止

新庄～金山線 一部迂回運行中

※運行経路上で通行止めが発生したため8月3日 16:30 より「鍛冶町」バス停を休止

上記以外 通常どおり運行

◇庄内交通 全線 通常どおり運行

◇酒田市営 通常どおり運行

(4) 定期船とびしま

【7月25日】※2便運航日

1便（酒田 9:30⇒飛島 10:45、飛島 11:30⇒酒田 12:45）は定刻運行

2便（酒田 13:45⇒飛島 15:00、飛島 15:45⇒酒田 17:00）は欠航

【7月26日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月27日】※2便運航日

運航

【7月28日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月29日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月30日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月31日】※2便運航日

運行

【8月1日】※2便運航日

運行

(以降、通常通り)

#### IV 県及び市町村等の対応

##### 1 山形県災害対策本部（7月25日13時05分設置）

- 7/25 15:00 第1回災害対策本部員会議
- 7/25 19:30 第2回災害対策本部員会議
- 7/26 03:30 第3回災害対策本部員会議
- 7/26 10:30 第4回災害対策本部員会議
- 7/26 16:00 第5回災害対策本部員会議
- 7/28 14:00 第6回災害対策本部員会議
- 8/2 14:00 第7回災害対策本部員会議
- 8/20 13:00 第8回災害対策本部員会議
- 8/28 15:00 第9回災害対策本部員会議
- 10/24 10:00 山形県災害対策本部廃止

⇒同日、「令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議」を設置

##### 2 市町村災害対策本部設置状況 7市町村

市町村名	設置日時	廃止	市町村名	設置日時	廃止
遊佐町	7/25 9:00	10/25 16:00	酒田市	7/25 9:00	9/30 16:24
真室川町	7/25 9:20		鶴岡市	7/25 10:00	7/31 09:42
戸沢村	7/25 11:35		鮭川村	7/25 13:00	
新庄市	7/25 14:40	10/29 11:40	三川町	7/25 15:00	8/20 12:00
庄内町	7/25 15:20		大蔵村	7/25 16:30	
舟形町	7/25 23:40		最上町	7/25 13:15	
河北町	7/26 07:00	7/26 11:48	尾花沢市	7/29 10:00	10/24 17:00

※酒田市、遊佐町、新庄市は、災害対策本部の廃止後、復旧・復興に係る本部等を設置。

##### 3 政府等への緊急要望等

###### (1) 政府への緊急要望

- ①日 時 7月31日（水）WEB面談
- ②要 望 先 内閣府 松村 防災担当大臣  
国土交通省 堂故 副大臣  
農林水産省 舞立 大臣政務官
- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置  
・災害復旧事業の推進

###### (2) 県選出国會議員への緊急要望

- ①日 時 8月4日（日）12:20～
- ②要 望 先 自由民主党山形県支部連合会 遠藤 利明 会長
- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置  
・災害復旧事業の推進 等

###### (3) 政府への緊急要望

- ①日 時 8月6日（火）
- ②要 望 先 岸田 内閣総理大臣  
内閣府 松村 防災担当大臣

総務省 松本 大臣  
財務省 鈴木 大臣  
国土交通省 斉藤 大臣  
農林水産省 鈴木 副大臣

- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置  
・災害復旧事業の推進  
・災害復旧等に対応する特別交付税の増額配分

(4) 鈴木 憲和 農林水産副大臣による視察

①日 時 8月7日(水)

②概要 被災現場視察(酒田市刈屋地区(樹園地被害)、遊佐町(水利施設被害))

(5) 松村 祥史 内閣府特命担当大臣(防災)による視察

①日 時 8月21日(水)

②概要 被災現場視察(戸沢村蔵岡地区(浸水被害)、酒田市八幡地域(浸水被害))

(6) 高橋 光男 農林水産大臣政務官による視察

①日 時 8月21日(水)

②概要 被災現場視察(鮭川村曲川地区(農地被害)、戸沢村松坂地区(農地地すべり被害)、舟形町長沢地区(水利施設被害、農地被害))

(7) 政府への要望

①日 時 9月9日(月)

②要望先 内閣府  
厚生労働省

③要望内容 ・被災者生活再建支援法の適用要件の見直し  
・「地域福祉推進支援臨時特例交付金」制度の本県への適用

#### 4 自衛隊への災害派遣要請

- ・酒田市内における孤立地域等の救助救援活動(7月25日 15時33分)
- ・戸沢村内における救助救援活動(7月26日 0時26分)  
→酒田市・戸沢村における災害派遣活動終了(7月30日 14時20分)
- ・派遣規模 延べ2,318人  
活動内容 救助活動、物資輸送、道路啓開 等

#### 5 災害ボランティア関係

【県】山形県災害ボランティア支援本部設置(7/25 13:05)

7/26 13:30 第1回災害ボランティア支援本部会議  
7/27 16:30 第2回災害ボランティア支援本部会議  
7/28 16:30 第3回災害ボランティア支援本部会議  
7/29 16:30 第4回災害ボランティア支援本部会議  
7/30 16:30 第5回災害ボランティア支援本部会議  
7/31 16:30 第6回災害ボランティア支援本部会議  
8/1 16:30 第7回災害ボランティア支援本部会議

8/2	16:30	第8回災害ボランティア支援本部会議
8/5	16:30	第9回災害ボランティア支援本部会議
8/7	16:30	第10回災害ボランティア支援本部会議
8/16	16:30	第11回災害ボランティア支援本部会議
8/19	16:30	第12回災害ボランティア支援本部会議
8/21	16:30	第13回災害ボランティア支援本部会議
8/26	11:00	第14回災害ボランティア支援本部会議
9/4	11:00	第15回災害ボランティア支援本部会議
9/11	11:00	第16回災害ボランティア支援本部会議
9/18	11:00	第17回災害ボランティア支援本部会議
9/25	11:00	第18回災害ボランティア支援本部会議
10/2	11:00	第19回災害ボランティア支援本部会議
10/16	11:00	第20回災害ボランティア支援本部会議
11/3	17:00	山形県災害ボランティア支援本部閉鎖

## 【市町村】

### (1) 災害ボランティアセンター等の設置状況

市町村名	設置日時	閉鎖	市町村名	設置日時	閉鎖
鮭川村	7/25 14:25	8/23	戸沢村	7/26 8:30	10/31
遊佐町	7/26 18:00	10/31	酒田市	7/27 10:00	10/31
鶴岡市	7/28 9:00	8/9	庄内町	7/30 9:00	8/31
最上町	7/31 9:00	8/30	新庄市	7/29	8/19

### (2) 災害ボランティアセンター等の運営・活動状況

市町村名	ボランティアセンター等の運営状況	ボランティアの活動状況	
鮭川村	8/3～8/23 (閉鎖) 8/23 ボランティア募集を終了 ※閉鎖後は、依頼があれば、関係機関・団体、地域の方々と協議して対応する。	活動終了	
		期間	8/3～8/20 分
		団体	13 団体 88 名
		個人	107 名
戸沢村	7/30～10/31 (閉鎖) 一般のボランティアの募集なし (技術系ボランティアで対応) ※閉鎖後は、社会福祉協議会が常設しているボランティアセンターで活動(11/24 活動予定)	活動終了	
		期間	7/30～11/17 分
		団体	197 団体 1,460 人
		個人	1,330 人
遊佐町	8/1～10/31 (閉鎖) ※閉鎖後は、依頼があれば、関係機関・団体、地域の方々と協議して対応する。	活動終了	
		期間	8/1～10/4 分
		団体	53 団体 230 人
		個人	495 人
酒田市	7/30～10/31 (閉鎖) ※閉鎖後は、「酒田市被害者生活支援・地域支え	活動終了	
		期間	7/30～11/16 分

市町村名	ボランティアセンター等の運営状況	ボランティアの活動状況	
	「合いセンター」に業務を移管、人数を制限し、土日にボランティアを募集・活動(11/23, 11/24 活動予定)	団体	254 団体 2,830 人
		個人	5,023 人
鶴岡市	7/31～8/9 (閉鎖) 一般のボランティア募集は未実施 ※平時から連携体制のある団体等のみの活動 ※閉鎖後は、常設しているボランティアセンターで対応	活動終了	
		期間	7/31～8/20 分
		団体	12 団体 56 人
		個人	9 人
庄内町	8/7～8/31 (閉鎖) 8/31 ボランティア募集終了	活動終了	
		期間	8/7～8/29 分
		団体	2 団体 15 人
		個人	58 人
最上町	7/31～8/30 (閉鎖) 8/30 ボランティア募集終了	活動終了	
		期間	7/31～8/8 分
		団体	4 団体 18 人
		個人	10 人
新庄市	7/30～8/19 (閉鎖) 8/19 ボランティア募集を終了 ・依頼があれば、平時から連携がある団体等で対応する ※災害ボランティアセンターを設置せず、常設しているボランティアセンターで活動	活動終了	
		期間	7/30～8/9 分
		団体	3 団体 34 人
		個人	21 人

(3) 災害ボランティアセンターの運営に係る支援状況

市町村名	運営に係る支援状況等
鮭川村	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ 33 名派遣 (7/30～8/19)
戸沢村	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ 359 名派遣中 (7/30～10/11) (2) 全国社会福祉協議会 北海道・東北ブロック応援職員 延べ 192 名派遣中 (8/9 ～9/16)
遊佐町	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ 168 名派遣中 (7/30～8/20、8/23～8/25、9/5～9/6、9/13～9/14、9/19～20、9/26)
酒田市	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ 445 名派遣中 (7/30～11/3) (2) 全国社会福祉協議会 北海道・東北ブロック応援職員 延べ 630 名派遣中 (8/9 ～10/31)

○ その他の協力団体

- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議
- ・日本赤十字社山形県支部地域赤十字奉仕団
- ・日本防災士会山形県支部
- ・日本青年会議所山形ブロック協議会
- ・トヨタ東日本株式会社 等

## 6 市町村等への応援職員派遣

派遣職員	派遣先	派遣期間	派遣職員数	業務内容
連絡調整員	被災市町村 全て	7/25～	延べ <u>113</u> 名 (県) ※最上管内：40 名 ※庄内管内： <u>73</u> 名	被害状況把握等連絡調整用務
事務職員	酒田市	8/7～8/16(9 日間)	延べ 90 名(県) 延べ 112 名(市町村)	住家被害認定調査
事務職員	戸沢村	8/6～8/7(2 日間) 8/2～8/8(7 日間) 8/27～10/31 の予定 (45 日間)	延べ 4 名 (県) 延べ 14 名 (市町村) 延べ 45 名(県)	住家被害認定調査 災害支援金及び家電製品購入支援事務等
農業土木関係職員	最上・庄内 総合支庁	7/26～12/20 予定 (101 日間)	延べ <u>809</u> 名	現地調査、技術的な助言等の市町村支援業務
土木関係職員	最上・庄内 総合支庁	7/30～12/20 予定 (99 日間)	延べ 1,700 名程度	関係機関との調整 被災箇所の復旧 管内市町村との調整、助言
林務職員	最上総合支 庁	8/5～8/23(15 日間) 9/9～12/20(71 日間)	延べ 43 名 延べ 142 名	現地調査、復旧方法検討、技術的な助言等の市町村支援業務
建築職員	酒田市  戸沢村	8/19～9/6 及び 9/30～10/11(21 日間) 8/26～10/11(33 日間)	延べ 21 名 延べ 33 名	住宅相談窓口での相談受付、対応

## 7 DMAT（災害派遣医療チーム）出動

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/26(金) 5:30頃～6:27	県立新庄病院 1チーム	舟形町舟形地区の 土砂災害発生現場	・7/26(金)6:27 患者1名を県立新庄病院に搬送 (患者は軽傷)
7/27(土) 9:00頃～16:12		戸沢村の避難所 (2か所)	・避難所評価・救護活動等に従事
7/28(日)	日本海総合病院 2チーム	酒田市の避難所 (複数個所)	・避難所評価・救護活動等に従事
7/29(日) ～7/30(火)	日本海総合病院 1チーム		

## 8 DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/31(水) ～8/4(日)	置賜保健所チーム	酒田市八幡総合支 所	・医師（置賜保健所長）は7/30か ら先行して業務引継等の活動に 従事 ・庄内保健所の総合調整・指揮へ の支援
8/4(日) ～8/6(火)	村山保健所チーム ※医師は置賜保健所長が 継続		

※ チーム編成：医師1名、保健師1名、業務調整員1名（薬剤師 or 事務職）

## 9 保健師の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/27(土)	最上保健所 保健師1～2名	戸沢村の避難所 (2か所)	・避難者の健康管理に従事
7/28(日) ～8/12(月)		戸沢村の避難所 (戸沢学園)	
8/14(水)	最上保健所 保健師1名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	・こころのケアチームと連携して 対応
8/15(木)			・J R A Tと連携して対応
8/6(火)	最上保健所 保健師1名	鮭川村の避難所 (2か所)	・現地確認
8/26(月) ～8/27(火)	村山・最上・置 賜保健所 保健師4～8名	戸沢村	・古口、蔵岡地区の自宅避難者約 235戸へ個別訪問
7/29(月)、 7/30(火)、 8/1(木)	庄内保健所 保健師2名	酒田市・遊佐町の 避難所 (複数個所)	・現地確認
7/31(水) ～8/6(火)		酒田市八幡総合支 所	・DHEATと連携して対応 ・8/1は遊佐町の避難所（白井自然 館）での現地確認にも従事
8/7(水) ～8/10(土)	庄内保健所 保健師3名		・DHEATを引継いで酒田市を 支援（1名） ・大沢地区の自宅避難者176名へ個 別訪問（2名）
8/19(月)、 8/29(木)	庄内保健所 保健師1名	酒田市（一條コミ セン）	・現地確認

## 10 管理栄養士の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/27(土)	最上保健所 管理栄養士 1 名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難者の栄養食・生活支援</li> <li>①食事摂取量・食形態・病者（透析患者、高血圧症）等の課題把握</li> <li>②要配慮者への特殊栄養食品（低たんぱく食、減塩食、やわらか食、濃厚栄養食）の調整</li> </ul>
7/28(日)		戸沢村の避難所 (2か所)	
8/1(木)～8/3(土)、 8/5(月)、8/8(木)、 8/15(木)、9/3(火)、 9/6(金)、9/12(木)、 9/20(金)、10/8(火)	最上保健所 管理栄養士 1～2名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JDA-DATと連携して対応。</li> </ul>
10/22(火)	最上保健所 管理栄養士 1 名	戸沢村仮設住宅	・被災した要配慮者 1 名の栄養・食生活支援
8/26(月) ～8/27(火)	村山・最上保健所 管理栄養士 2～3 名	戸沢村	・戸沢村古口・蔵岡地区の 自宅避難者の栄養・食生活 支援を実施。

## 11 災害支援ナース

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
8/14(水)	北村山公立病院 看護師 2 名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	避難者の健康管理に従事
8/15(木) ～8/16(金)	山形大学医学部附属病院 北村山公立病院 看護師各 1 名		
8/16(金) ～8/19(月)	県立中央病院 山形県看護協会 看護師各 1 名		
8/19(月) ～8/22(木)	県立中央病院 山形大学医学部附属病院 看護師各 1 名		
8/22(木) ～8/25(日)	鶴岡市立荘内病院 至誠堂総合病院 看護師各 1 名		
8/25(日)	山形市立病院済生館 山形県看護協会訪問看護ステーション新庄 看護師各 1 名		
8/26(月)	県立新庄病院 山形県看護協会訪問看護ステーション新庄 看護師各 1 名		
8/27(火) ～8/28(水)	県立新庄病院 鶴岡協立病院 看護師各 1 名		
8/28(水) ～8/30(金)	鶴岡市立荘内病院 公立置賜総合病院 看護師各 1 名		

## 12 国土交通省 TEC-FORCE 派遣要請・状況

○早期の被災状況把握のため、本県を含む8市町村に対し、国土交通省より TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）が8月12日まで派遣された。

- ・7月29日 山形県に44名、市町村（新庄市、最上町、舟形町、鮭川村、戸沢村、酒田市、庄内町）に44名、山形県全域にわたるドローン班4名の計92名が現地入りするとともに、東北地方整備局にも他整備局から7名が配置された。
- ・7月30日 新たに真室川町にも4名が派遣された。
- ・8月2日 調査進度を上げるため、県及び市町村に TEC-FORCE 第2陣として139名が派遣された。
- ・8月9日～10日 土砂災害専門家（TEC-FORCE 高度技術指導班）により8月9日から10日まで鮭川村（3名）、8月9日に酒田市（2名）にて現地調査が行われ、技術的助言を受けた。

○TEC-FORCE 等国交省からの支援職員延べ人数：1,568人・日（8/8 13:30時点）

## 13 最上川の水位上昇に係る対応

○酒田市では、最上川右岸の11,218世帯16,283人に緊急安全確保を発令（7/26 05:03解除）

## 14 その他

○災害救助法適用市町村等に対する説明会の開催

- ・住家被害認定調査・罹災証明書交付（7/28実施）
- ・災害救助法全般（7/30実施）
- ・被災者生活再建支援法全般（8/16実施）

○日本赤十字社山形県支部による支援活動

- ・庄内町（7/26）、舟形町（7/31）に救援物資（毛布、タオルケット、緊急セット）を搬送
- ・8月1日（木）から9月10日（火）まで、酒田市、遊佐町及び戸沢村の避難所へ、「こころのケア班」を派遣。8月16日（金）以降は宮城県支部、秋田県支部及び福島県支部からも派遣。

○JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）による支援活動

- ・8月3日（土）、戸沢村の避難所に特殊栄養食品（高齢者用食品等）を提供。
- ・8月7日（水）から8月10日（土）まで、酒田市大沢地区で自宅避難している方に対し、管理栄養士が巡回栄養相談業務に従事（8/7は日本海病院、8/8,9は鶴岡市立荘内病院、8/10は鶴岡市在住の管理栄養士）。
- ・8月8日（木）、8月15日（木）、戸沢村の避難所に特殊栄養食品（高齢者用食品等）を提供するとともに、管理栄養士2名が特殊栄養食品の調整業務に従事。
- ・9月3日（火）、9月6日（金）、9月12日（木）、9月20日（金）、10月22日（火）、戸沢村の避難所等で、管理栄養士1名が特殊栄養食品の調整業務に従事。

○やまがた J R A T（山形県災害リハビリテーション推進協議会）による支援活動

- ・酒田市の避難所（3か所）で、8月15日（木）から9月4日（水）まで週1日の頻度で被災者のリハビリ支援等に従事。9月12日（木）、酒田市との打合せにより支援活動終了。
- ・戸沢村の避難所（戸沢学園）で、8月15日（木）から週1日の頻度で被災者のリハビリ支援等に従事。9月17日（火）から10月10日（木）まで、戸沢村の避難所で集団体操を含め週2回（火・木）の支援活動に従事。

## ○農林水産業関係

- ・「農作物の大雨・浸冠水等に関する技術対策」について、関係団体（JA等）に情報提供、及び農業情報サイト「やまがたアグリネット（あぐりん）」で情報発信（令和6年7月26日）
- ・山形県農林水産部災害対策会議を開催（令和6年7月26日、29日、31日、8月2日）
- ・農地中間管理機構が仲介する被災農地の賃貸借料の支払猶予（令和6年7月31日）
- ・農林水産部農政企画課及び各総合支庁産業経済部農業振興課に「令和6年7月25日からの大雨による農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」を設置（令和6年7月29日～）相談件数 25件 （11月20日現在）
- ・小規模農地等災害緊急復旧対策等の農林水産物等災害対策事業の発動（令和6年8月8日）
- ・山形県農林漁業天災対策資金等の農林漁業災害対策資金の発動（令和6年8月8日）
- ・農機具被害に対する支援を拡充する等メニューの見直し（令和6年11月7日）

## ○義援金の受付等

- ・7月29日（月）12時から県庁ロビー、各総合支庁、県立図書館、文翔館、やまぎん県民ホール及び山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ（東京都内）」に募金箱を設置し、義援金の受付を開始。
- ・8月1日（木）からは、専用の銀行口座への振込（ATM及びインターネットバンキングも利用可能）による義援金の受付を開始  
【受付金額（令和6年11月14日時点）】 計 243,938,028円  
※ 受付期間：募金箱、銀行口座とも12月27日（金）まで
- ・10月1日（火）、義援金配分委員会（第1回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億2,320万円の第1次配分を決定。
- ・7月29日（月）から、ふるさと納税ポータルサイトで寄附の受入れを開始。  
【受付金額（11月14日時点）】 計 8,356,150円

## ○大雨被害特別金融相談窓口の設置（7/26）

- ・令和6年7月26日（金）から当面の間、産業労働部商業振興・経営支援課内に「大雨被害特別金融相談窓口」を設置し、面談又は電話により各種相談に対応  
相談件数 6件（11月15日現在）

## ○山形県商工業振興資金（経営安定資金第4号）の対象となる災害の指定

- ・災害救助法の適用を受けた市町村を対象に、令和6年7月25日からの大雨による災害を指定（指定期間：令和6年7月26日から令和7年3月31日まで）  
認定件数 8件（11月15日現在）

## ○被災中小企業の事業再建支援

- ・災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う施設・設備の復旧など事業再建の取組みを支援する補助事業を実施  
交付決定事業者数 13件（第1回目締切（10月18日（金）まで）受付分）  
※ 受付期間：11月25日（月）まで

## ○断水地域への物資の支援

- ・村全域での断水が続く鮭川村へ、県から液体ミルク12箱（24本入／箱・288本）

と生理用品2箱（16パック入／箱・32パック）を提供（鮭川村災害ボランティアセンターを通して配布）

○観光における正確な情報発信

- ・道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種SNSにより情報発信
- ・県外事務所や（公社）山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供

○住宅支援

- ・7/25からの大雨による被災者向け提供可能な県職員公舎数（11月19日現在）

	提供可能戸数		備考
		うち入居決定戸数	
山形市	21	0	
寒河江市	4	0	
村山市	4	0	
新庄市	1	0	
米沢市	21	0	
長井市	1	0	
鶴岡市	11	0	
酒田市	<u>28</u>	<u>4</u>	
三川町	10	0	
計	<u>101</u>	<u>4</u>	

- ・被災者の仮住まいとして県営住宅を提供（8月6日～）

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
山形市	<u>2戸</u>		
上山市	1戸		
寒河江市	1戸		
河北町	1戸		
大江町	2戸		
村山市	2戸	1戸 (1戸)	楯岡中町1戸
大石田町	2戸		
新庄市	3戸	3戸 (3戸)	若葉東3戸
米沢市	38戸		
高畠町	3戸		
長井市	3戸		
白鷹町	2戸		
飯豊町	1戸		
鶴岡市	<u>8戸</u>		
酒田市	<u>31戸</u>	6戸 (6戸)	北新町2戸、こがね1戸、鳥海2戸、東泉1戸
庄内町	<u>2戸</u>		

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備 考
合計	102戸	10戸 (10戸)	

※使用料は免除

(戸数：11月19日現在)

○被災市町村における公営住宅の提供状況を把握（7月29日～）

・市町村へ直接照会し確認（11月19日現在）

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備 考
鶴岡市	13戸	1戸 (1戸)	
酒田市	80戸	52戸 (54戸)	
新庄市	10戸	0戸	新庄市在住者が対象
真室川町	2戸	2戸 (2戸)	提供可能戸数は希望者があれば検討
戸沢村	7戸	5戸 (5戸)	
庄内町	2戸	2戸 (3戸)	
合計	114戸	62戸 (65戸)	

○被災市町村における応急仮設住宅の供給希望を把握（7月29日～）

・市町村へ直接照会し確認（11月19日現在）

	市町村	予定戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備 考
建設型	鮭川村	8戸	8戸 (8戸)	建設場所：大字京塚 658
	戸沢村	28戸	28戸 (28戸)	建設場所：大字名高 1592 ※談話室（11/25 完成予定）
賃貸型	酒田市	20戸	4戸 (4戸)	8/20 から募集開始（申込み8戸）
	戸沢村	16戸	15戸 (15戸)	8/23 から募集開始（申込み15戸）
合計		72戸	55戸 (55戸)	

○被災した住宅の復旧・修繕工事に対する支援を実施（10月8日～）

・市町村へ直接照会し確認（11月14日現在）

市町村	交付申請件数	備 考
大石田町	0件	

市町村	交付申請件数	備 考
新庄市	2 件	
最上町	2 件	
舟形町	4 件	
真室川町	1 6 件	
鮭川村	5 件	
戸沢村	5 件	
鶴岡市	1 4 件	
酒田市	1 0 9 件	
三川町	1 件	
庄内町	0 件	12 月上旬募集開始予定
遊佐町	3 6 件	
合計	1 9 4 件	

○市町村における被災者相談・見守り支援

- ・酒田市では、市社会福祉協議会と連携し、11 月 1 日から「被災者生活支援・地域支え合いセンター」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。
- ・戸沢村では、村社会福祉協議会と連携し、11 月 18 日から「ささえあいステーションとざわ」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。

○被災市町村における宅地等の堆積土砂排除事業（災害復旧事業）

- ・国土交通省都市局へ災害報告【10 月 16 日現在】

	地区数	被災地区
酒田市	2	酒田地区、八幡地区
最上町	1	瀬見地区
鮭川村	2	川口地区、京塚地区

○断水地域等へのペットボトル水提供

- ・断水中や災害ボランティアセンターを設置している市町村（酒田市、最上町、鮭川村、庄内町）へ、企業局のペットボトル水を提供（当初分 3,500 本、追加分 2,500 本）

○被災者等への感染症及び熱中症予防対策に係る注意喚起

- ・最上・庄内管内市町村へ感染症及び熱中症予防の注意喚起（被災者等向け）について通知するとともに、県ホームページやチラシ等で県民に呼びかけ

以上